

大田区緊急2か年計画

(平成19年度～平成20年度)

元気・いきいき・のびのび プログラム



平成19年7月

大田区

大田区緊急2か年計画の策定にあたって

私は、本年4月に、区民の皆様の信託を得て大田区長に就任し、これまで大田区議会議員、東京都議会議員、また町会長として、長年にわたり関わってきた大田区政の舵取りを行うこととなりました。区政を進めるにあたり、二つの基本となる考えをお示ししたいと思います。一つは羽田空港の国際化に呼応した、68万都市大田区の活性化に向けたまちづくりであり、もう一つは地域力を向上させ、区民が主体となるまちづくりです。

2010年には、羽田空港の再拡張、国際化が予定され、大田区が日本の顔として、首都東京の玄関口として、その存在を国内外に知らしめる大きな転換期を迎えています。この期を、賑わいのまちづくり、地域の特色を活かした魅力的なまちづくりを進める格好の機会と捉え、新しい発想で大胆な事業展開を進める必要があると考えております。

あわせて、区民に最も身近な自治体として、地域に暮らし、働く人々への支援も着実にを行う必要があります。自治体の基本的役割は、住民福祉の実現に力を尽くすことです。しかし、地域の自治を担うのは、そこに住む人々です。防災、防犯、教育、高齢者福祉、子育て支援、まちづくりなどの各分野で、地道な活動を続けている地域の皆様と、手を取り合い、知恵を出し合って、地域力を向上させ、地域の課題を解決していくことが、私のめざす区政のあり方です。

私は、新しい大田区をつくるにあたり、区民の皆様に6つの約束をいたしました。この、大田区緊急2か年計画は、その6つの約束を政策として掲げ、できることから迅速に、着実に取り組んでいくために策定したものです。計画の中で、特に重点的に取り組む事業を「元気・いきいき・のびのびプログラム」としてお示ししています。実施にあたって、限られた財源と人的資源を効果的に活用していくとともに、地域の様々な活動との連携・協働を図り、地域力を高める新たなしくみをつくることを基本に考えております。

まず、2年の足固め、そして、平成20年度に策定を予定している新たな大田区基本構想、10か年の大田区基本計画へとつないでいく、新生大田区の第一歩となる計画です。区民の皆様とともに、実現に向けて、取り組んでまいります。

平成19年7月

大田区長 松原 忠義

目 次

第1部	計画の考え方	1
第2部	財政収支見通し	3
第3部	計画事業内容	8
1	地域力を活かした魅力的なまちをつくります	9
2	地域の力で安全・安心なまちをつくります	36
3	世界に誇る国際交流拠点のまちをめざします	44
4	すべての区民が元気で暮らせるまちをつくります	52
5	区民主体の区政を実現します	69
6	活力に満ちた新しい区政を実現します	73
【資料】		
	< 施策の体系図 >	78

第1部 計画の考え方

1 計画の目的

大田区では、平成20年度末までに、新たな基本構想と基本計画（10か年の総合計画）を策定する予定です。

本計画は、それに先立ち、緊急に解決すべき課題や新たに検討を進めるべき施策について、より具体的な事業計画として区民に公表するために策定しました。

区政を取り巻く社会環境が大きく変わりつつある中で、時代の変化・要請に即応した取り組みを進めていくには、社会情勢の変化を的確に把握し、国・都の動向を踏まえ、区政の各分野において、重点的に推進すべき施策を選択し、限られた財源を効果的に配分していくことが必要です。

そのため、先に区民の皆様にお示ししました「6つの約束」に基づき、推進すべき計画事業を体系化するとともに年度別の事業計画を定めています。

2 計画書の構成

この計画は、以下の3部で構成されています。

(1) 計画の考え方

計画の目的、期間、考え方を示しています。

(2) 財政収支見通し

健全な財政運営のもとで事業計画の達成を確保するため、計画期間中の財政収支の見通しについて推計するとともに、計画事業の2か年の事業費の目安を示しています。

(3) 計画事業内容

「6つの約束」に基づき分類した領域ごとに計画の概要を説明しています。

このうち、特に緊急度・優先度が高く、計画的に推進すべき事業を「元気・いきいき・のびのびプログラム」事業として選定しています。それ以外の事業についても、同様に計画期間の事業内容などを年度別に定めた事業計画を示しています。

3 計画期間

この計画の期間は、平成19年度から平成20年度までの2か年とします。

4 計画策定の考え方

- (1) 地域力を活かした魅力的なまちをつくります
- (2) 地域の力で安全・安心なまちをつくります
- (3) 世界に誇る国際交流拠点のまちをめざします
- (4) すべての区民が元気で暮らせるまちをつくります
- (5) 区民主体の区政を実現します
- (6) 活力に満ちた新しい区政を実現します

5 新たな基本構想・基本計画の策定

現在の大田区基本構想は、昭和 57 年に策定され、既に 25 年が経過しています。

この間、急速な少子化や高齢社会の進行のほか、羽田空港の国際化の動き、23 区再編等、大田区を取り巻く状況は多岐にわたり大きく変化しています。

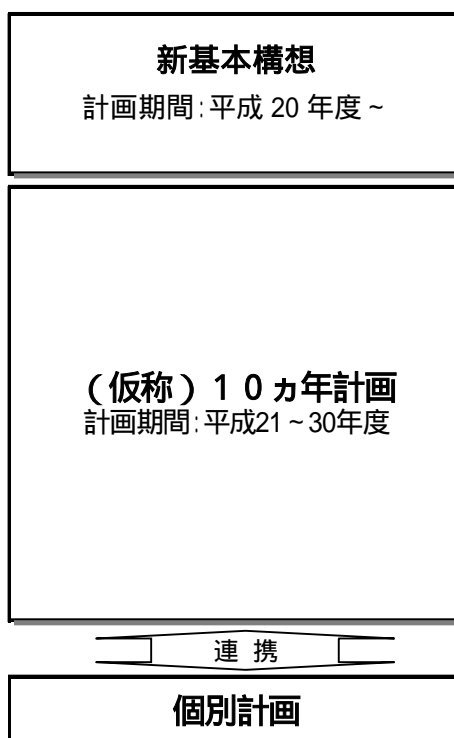
このような社会状況を鑑み、大田区のめざすべき将来像を提示し、今後のまちづくりの方向性を明らかにすべく、平成 19 年度と平成 20 年度の 2 か年で新しい基本構想及び基本計画を策定します。新たな計画体系図は下図のとおりです。

そのため、平成 19 年度 9 月には、大田区基本構想審議会を発足します。

審議会は、学識経験者、公募の区民や関係団体、区議会議員など、総勢 20 人で構成されます。審議期間中は、区民の意見を聞きながら、平成 20 年 3 月に答申が提出される予定です。

区では、この答申を受け、平成 20 年度中に基本構想及び基本計画（10 か年の総合計画）を策定していきます。

新たな計画体系図



第2部 財政収支見通し

1 経済の見通し

我が国の経済は、長い停滞を抜け出し、回復基調にあります。今回の景気回復は、企業が設備・雇用・債務の過剰を解消させる過程であり、地域間、企業規模で回復のばらつきが見られ、また、給与所得への影響が弱いなどの課題が残されています。こうしたことから、回復の実感に乏しいということが指摘されていますが、バブル崩壊後の負の遺産を克服し、戦後最長の景気拡大が続いていることには、一定の評価ができます。

今後の先行きについては、世界経済の着実な回復が続く中、企業部門・家計部門ともに改善が続き、物価の安定の下での自律的・持続的な経済成長が実現すると見込まれています。しかしながら、今後の原油価格や世界経済の動向等が国内経済に与える影響なども懸念され、楽観視することはできません。

このような状況を踏まえ、計画期間中の各種経済指標について次のように想定しました。

項 目	平成 19 年度～平成 20 年度 2 か年平均伸び率
実質経済成長率(実質 GDP)	年 2.0%程度
名目経済成長率(名目 GDP)	年 2.2%程度
消費者物価指数	年 0.5%程度

2 財政収支見通しの意義と概要

今後の景気変動や国と地方の税財政制度改革の動向など不確定な要素もありますが、計画事業の実現性を担保していくには、歳入の見込みを立てるとともに、想定される行政需要から歳出を見積もり、財源の重点的な配分を行うなど、収支均衡を前提とした財政フレームをあらかじめ示す必要があります。

そこで、前記の経済指標を踏まえ、計画期間の「財政収支の見通し」(P4 別表)を策定しました。年度比較のため、平成 19 年度の歳入、歳出は当初予算額とし、平成 20 年度については、経済指標等を基に推計したものとなっています。

歳入の中心となる特別区税については、景気の拡大が続いた場合には増収が予想されますが、税制改正の影響や個人所得の動向など不確定要因があるため、横ばいで算定しました。特別区交付金については、景気回復を受けて伸びていくことが見込まれます。その結果、歳入総額は、2 千億円を上回る規模で推移していく見込です。

歳出については、扶助費や公共施設の建替えなど増加が想定される需要を見込みました。人件費については、平成 19 年度以降、団塊の世代の大量退職に伴う退職手当が発生しますが、定数削減効果等により横ばい推移を想定しています。加えて公債費が着実に減少を続けていることなど義務的経費が抑制されていることで、収支均衡した財政フレームを可能にしています。

このような見通しにあってもなお、事業の見直しや業務プロセスの改善等により、引き続き人件費など経常的経費の削減に取り組み、効率・効果的な行財政運営に努めていく必要があります。

財政収支の見通し（一般会計 平成19年度～20年度）

単位：百万円（ ）内は構成比%

年度 区分		平成18年度 一般会計	平成19年度		平成20年度		合計 (2か年)
		当初予算	当初予算	伸び率 (%)	計画	伸び率 (%)	
歳 入	一般財源	145,933 (71.0)	155,849 (72.6)	6.8	155,599 (73.1)	0.2	311,448 (72.9)
	特別区税	62,645 (30.5)	68,891 (32.1)	10.0	68,891 (32.4)	0.0	137,782 (32.2)
	特別区 交付金	60,741 (29.6)	69,571 (32.4)	14.5	70,962 (33.4)	2.0	140,533 (32.9)
	その他	22,547 (10.9)	17,387 (8.1)	22.9	15,746 (7.3)	9.4	33,133 (7.8)
	国・都支出金	34,566 (16.8)	35,281 (16.4)	2.1	33,434 (15.7)	5.2	68,715 (16.1)
	特別区債	2,683 (1.3)	913 (0.4)	66.0	900 (0.4)	1.4	1,813 (0.4)
	その他の財源	22,350 (10.9)	22,671 (10.6)	1.4	22,813 (10.8)	0.6	45,484 (10.6)
	合計	205,532 (100.0)	214,714 (100.0)	4.5	212,746 (100.0)	0.9	427,460 (100.0)
歳 出	義務的経費	109,283 (53.2)	110,661 (51.5)	1.3	105,784 (49.7)	4.4	216,445 (50.6)
	人件費	49,868 (24.3)	50,113 (23.3)	0.5	48,516 (22.8)	3.2	98,629 (23.1)
	扶助費	43,689 (21.2)	46,114 (21.5)	5.6	47,891 (22.5)	3.9	94,005 (22.0)
	公債費	15,726 (7.7)	14,434 (6.7)	8.2	9,377 (4.4)	35.0	23,811 (5.6)
	一般行政経費	76,679 (37.3)	85,268 (39.8)	11.2	89,248 (42.0)	4.7	174,516 (40.9)
	投資的経費	19,570 (9.5)	18,785 (8.7)	4.0	17,714 (8.3)	5.7	36,499 (8.5)
	合計	205,532 (100.0)	214,714 (100.0)	4.5	212,746 (100.0)	0.9	427,460 (100.0)

3 各項の算定方法

(1) 歳入

特別区税

歳入の中心となる特別区税は、経済情勢の推移及び過去の実績を加味して算出しました。また、定率減税の廃止及びフラット化等税制改正の影響について反映させました。

特別区交付金

現行の都区財政調整制度のしくみを前提（平成 19 年度に都区調整率が 52%から 55%に変更となることを反映）に、経済動向等を勘案し、推計しました。

国・都支出金

現行の制度を前提に、可能な限り補助対象事業費を積み上げることにより推計しました。

その他の財源

分担金及び負担金、使用料及び手数料については経済動向等を勘案し、推計しました。その他諸収入等については、過去の実績により推計しました。

特別区債

特別区税等一般財源の安定推移を前提に、将来の負担の軽減を図るため、発行抑制を基本に、起債対象事業を絞り込みました。

(2) 歳出

人件費

平成 19 年度以降、職員の定年退職が大量に見込まれることに伴う退職手当の増加を反映させるとともに、適正な職員定数の管理や行政サービスの業務委託、指定管理者制度の導入等を進めることなどによる人件費の抑制を見込んで算出しました。

扶助費

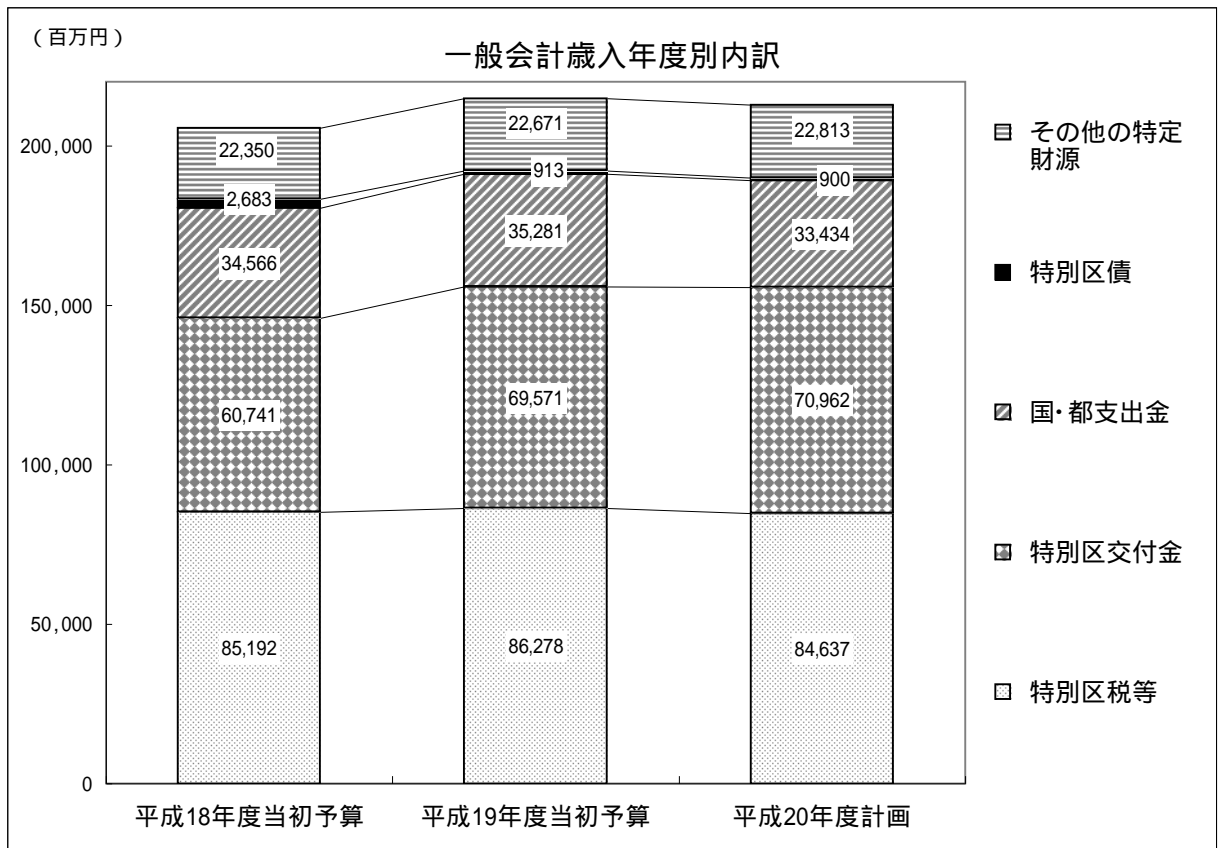
過去の実績及び少子高齢化など福祉需要動向を考慮のうえ、推計しました。

公債費

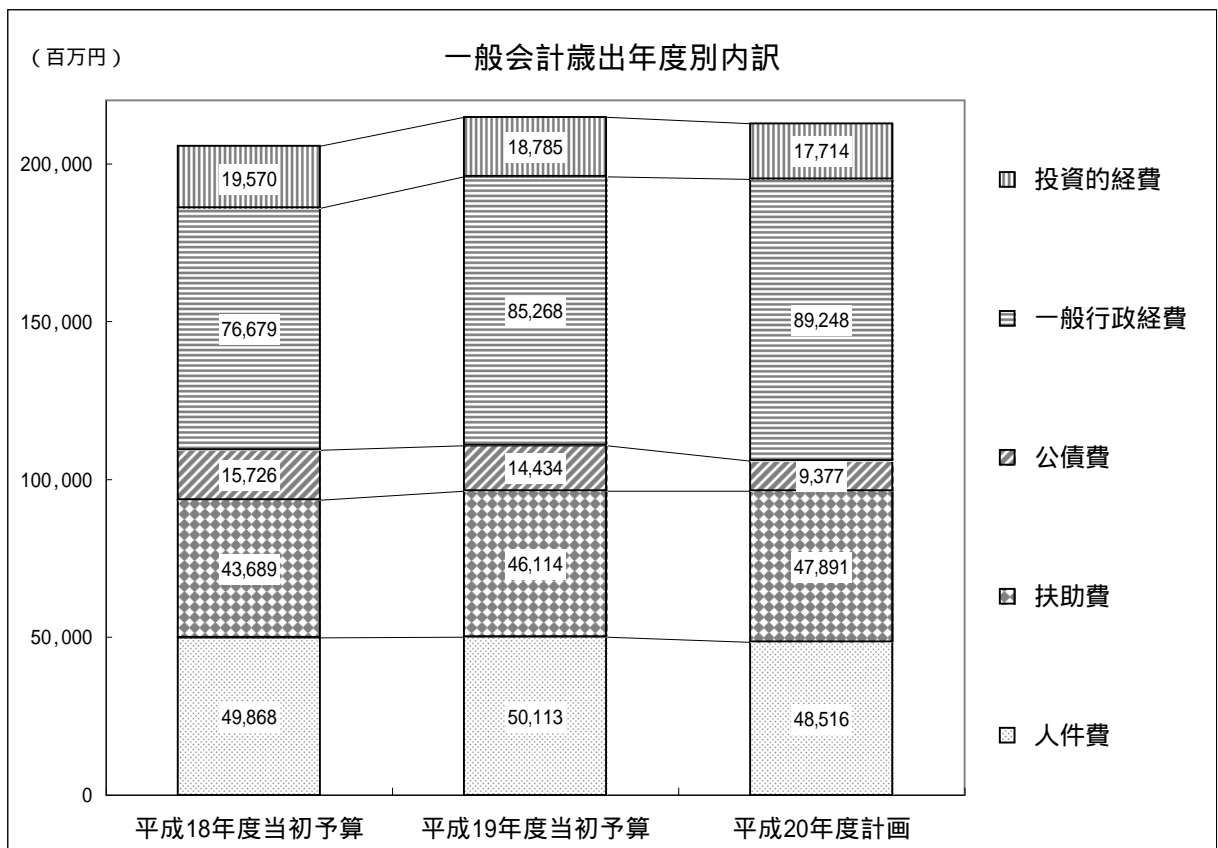
既発債及び計画事業に基づき新たに発行を予定している特別区債の元利償還金を算出しました。

一般行政経費

効率的な執行と経常経費の節減を前提に、過去の実績及び今後の推移を考慮して推計しました。



「特別区税等」は、特別区税、地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、地方消費税交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金、繰越金です。



領域別計画事業費 年度別一覧表

単位 千円 ()内は構成比%

領域	平成19年度 事業費	平成20年度 事業費	19～20合計 事業費
地域力を活かした魅力的なまち (4 7 事業)	15,277,281	10,165,322	25,442,603
	(75.1%)	(56.5%)	(66.4%)
地域の力で安全・安心なまち (1 3 事業)	788,248	1,147,988	1,936,236
	(3.9%)	(6.4%)	(5.1%)
世界に誇る国際交流拠点のまち (8 事業)	173,202	137,763	310,965
	(0.9%)	(0.8%)	(0.8%)
すべての区民が元気で暮らせるまち (2 8 事業)	3,662,366	5,191,736	8,854,102
	(18.0%)	(28.9%)	(23.1%)
区民主体の区政を実現 (5 事業)	81,319	174,953	256,272
	(0.4%)	(1.0%)	(0.7%)
活力に満ちた新しい区政を実現 (7 事業)	355,202	1,165,656	1,520,858
	(1.7%)	(6.5%)	(4.0%)
事業費合計 (1 0 8 事業)	20,337,618	17,983,418	38,321,036

事業数は再掲事業を含みません

第3部 計画事業内容

- (1) 地域力を活かした魅力的なまちをつくります
 - (2) 地域の力で安全・安心なまちをつくります
 - (3) 世界に誇る国際交流拠点のまちをめざします
 - (4) すべての区民が元気で暮らせるまちをつくります
 - (5) 区民主体の区政を実現します
 - (6) 活力に満ちた新しい区政を実現します
- 上記の6つの領域ごとに、平成19年度から平成20年度の2か年に行う計画事業をまとめました。
- 計画期間の事業内容、年度別事業量等を定めています。

各個別事業計画票の見方

番号	分野	元気・いきいき・のびのびプログラム		
事業名	計画事業の 通し番号	所管 部局		
事業内容	事業の目的や内容の説明			
	平成19年度	平成20年度	平成21年度～	
年度別計画	19年度～20年度の各年度の 事業内容、事業量			

1 地域力を活かした魅力的なまちをつくります

取り組みの方向性

地域力を高め、魅力と活力みなぎるまちをめざすため、地域の連携や観光・文化、環境といった視点を取り入れた施策を充実していきます。
また、地域の経済を支える製造業や商店街には、後継者不足や人材の育成などのさまざまな課題に対応した事業を展開していきます。

分野	事業名 太字は「元氣・いきいき・のびのび プログラム」対象事業	ページ
地域力を高めるきっかけをつくります	大森ふるさとの浜辺公園の整備	1 1
	NPO・区民活動フォーラムの開催	1 1
	学校・地域の連携活動の推進	1 2
	(仮称)地域スクール事業の推進	1 2
地域力を支えていきます	自治会・町会会館の整備助成	1 3
	地域活性化事業への助成	1 3
	特別出張所の改築	1 4
まちの魅力を発掘・発見・発信し、観光のまち大田をめざします	(仮称)大田区観光産業振興プランの策定	1 4
	おおたの観光魅力創出事業	1 5
	大森ふるさとの浜辺公園の整備(再掲)	1 5
	コミュニティバス導入の検討(再掲)	1 6
	(仮称)海苔資料館の整備	1 6
文化のかおり豊かな魅力的なまちをつくります	区民ギャラリーの整備	1 7
魅力的なまちをつくるための都市基盤を整備します	蒲田駅前東西広場再整備基礎調査	1 7
	自転車対策事業	1 8
	コミュニティバス導入の検討	1 8
	呑川水質浄化対策の検討	1 9
	魅力ある公園づくり	1 9
	大森駅周辺地区の整備	2 0
	大岡山駅周辺地区の整備	2 0
	雪が谷大塚駅周辺地区の整備	2 1
	桜のプロムナードの整備	2 1
	水と緑の散策路整備	2 2
	都市計画道路の整備(補助第44号線その2)	2 2
	都市計画公園の整備	2 3
	区営住宅改善・建替事業	2 3

分野	事業名 太字は「元気・いきいき・のびのび プログラム」対象事業	ページ
魅力的なまちをつくる ための都市基盤を整備 します	京急線の連続立体交差事業	24
	京急関連駅周辺のまちづくり事業 (京急蒲田駅西口)	24
	京急関連駅周辺のまちづくり事業(糎谷駅)	25
	京急関連駅周辺のまちづくり事業(雑色駅)	25
	京急線の連続立体交差事業に係る街路事業	26
	京急線の連続立体交差事業に係る街路受託事業	26
大田区のモノづくりが 地域経済をリードします	(仮称)新産業基本戦略の策定	27
	モノづくり事業・技術継承支援事業	27
	大田区加工技術フェアの開催	28
	中小企業融資制度の充実	28
	東京しごとセンターとの連携	29
	新製品・新技術開発支援事業	29
	創業支援事業	30
	工業用地再開発支援事業	30
	産業支援施設の整備	31
商店街が地域のにぎわい をつくれます	商店街景観整備事業	31
	新・元気を出せ!商店街事業	32
	商店街再生支援事業	32
循環のまち、みどりのまち をつくれます	区民との連携による地球温暖化対策の推進	33
	公共施設の緑化の推進	33
	学校施設の緑化の推進	34
	リサイクル品目の拡大	34
	廃プラスチックのサーマルリサイクルの実施	35

地域力を活かした魅力的なまちをつくります

番号	1 (再掲10)	分野	1 地域力を高めるきっかけをつくります		元気・いきいき・のびのび プログラム
事業名	大森ふるさとの浜辺公園の整備				所管 部署 大田北地域行政センター
事業内容	大森ふるさとの浜辺公園を区内で有数の交流拠点として育て、地域住民が主体となる公園づくりを進めます。利用者から要望の多い喫茶軽食を提供できる休憩施設や、こどものための遊具、サイン、ベンチ等を配置します。また、話題スポットとして、記念植樹を行う植樹エリアを整備します。				
年度別計画	平成19年度		平成20年度		平成21年度～
	大森ふるさとの浜辺公園を育てる会の立ち上げ・運営 喫茶軽食休憩所の検討・準備 遊具エリアの設計 記念植樹エリア造園計画・実施		大森ふるさとの浜辺公園を育てる会の運営 喫茶軽食休憩所の設計・施工 遊具エリアの設計・施工 記念植樹エリアの維持管理		
					基本計画に反映

番号	2	分野	1 地域力を高めるきっかけをつくります		
事業名	NPO・区民活動フォーラムの開催				所管 部署 区民生活部
事業内容	自治会・町会活動や、区内で活動するNPO法人・ボランティア団体等の特色ある活動を一堂に会し、講演会などと組み合わせながらフォーラムを開催し、広く区民の地域活動への参加を拡大します。同時に、区民活動団体と行政、企業、団体間の連携を促進します。				
年度別計画	平成19年度		平成20年度		平成21年度～
	NPO・区民活動フォーラムの開催 年1回 区民活動団体の連携促進		NPO・区民活動フォーラムの開催 年1回 区民活動団体の連携促進		
					継続

地域力を活かした魅力的なまちをつくります

番号	3	分野	1 地域力を高めるきっかけをつくります		
事業名	学校・地域の連携活動の推進				所管部局 教育委員会事務局
事業内容	幼・小・中学校の総合的な学習の時間等の教育活動や、放課後、土曜日など教育課程外の場面で、学校支援ボランティア、学習サポーター等地域の人材が、その知識や技術等を生かす活動について、学校と地域との連携を推進します。				
年度別計画	平成19年度	平成20年度	平成21年度～		
	学校支援ボランティアの登録拡大、学習サポーターの現状把握、地域との活動連携	学校支援ボランティアの登録拡大、学習サポーターの活動推進、地域との活動連携	継続		

番号	4	分野	1 地域力を高めるきっかけをつくります		
事業名	(仮称)地域スクール事業の推進				所管部局 教育委員会事務局
事業内容	区立小学校で実施している、校庭等開放事業を発展させ、校庭や体育館でのスポーツ活動、余裕教室を利用した文化活動など、様々な体験活動や地域住民との交流活動を、学区域の児童を対象として実施します。町会・自治会、青少年委員、体育指導委員、学校支援ボランティア、保護者、地域団体等と連携し、地域運営とするようモデル校を選定して実施します。				
年度別計画	平成19年度	平成20年度	平成21年度～		
	計画案の調査・検討 設置要綱の検討	モデル校候補の選考 学校や地域団体との懇談会の実施 事業内容、実施方法の検討 コーディネーターの選考 モデル校の決定 設置要綱の制定 地域住民主体の運営協議会の設立	モデル事業実施		

地域力を活かした魅力的なまちをつくります

番号	5	分野	2 地域力を支えています	元気・いきいき・のびのびプログラム	
事業名	自治会・町会会館の整備助成			所管部局	区民生活部
事業内容	<p>自治会・町会会館の新築等（新築・改築・増築）又は修繕に要する経費の一部を助成し、拠点の整備をして自治会・町会活動の充実を図っています。</p> <p>現在の助成制度の要件を見直し、区民の日々の地道な活動を支援するとともに、地域の力をさらに高めるために、助成制度を充実し、町会・自治会の負担を軽減します。</p>				
年度別計画	平成19年度	平成20年度	平成21年度～		
	整備助成 新築等 2件 修繕 1件 助成内容検討 要綱改正	新制度での整備助成	継続		

番号	6	分野	2 地域力を支えています	元気・いきいき・のびのびプログラム	
事業名	地域活性化事業への助成			所管部局	区民生活部
事業内容	<p>自治会・町会が独自に又は他の区民団体と連携して実施する地域の力を高める事業を支援するしくみをつくります。地域では、自治会・町会と連携して多くの団体が日々様々な活動をしています。それらの活動の中でも、地域の防犯・防災力を高める事業、コミュニティの形成に役立つ事業、地域の福祉力を高める事業などに対して助成することによって、地域の力を高めます。</p>				
年度別計画	平成19年度	平成20年度	平成21年度～		
	助成制度の検討	実施	基本計画に反映		

地域力を活かした魅力的なまちをつくります

番号	7	分野	2 地域力を支えています		
事業名	特別出張所の改築				所管部局 各地域行政センター
事業内容	区民に身近な窓口サービスの向上や地域振興の充実を図るため、老朽化した特別出張所の改築を計画的に進めていきます。				
年度別計画	平成19年度		平成20年度		平成21年度～
	入新井特別出張所 建築工事 雪谷特別出張所 20年1月竣工（2月移転予定） 出張所の改築検討 地元調整・調査		入新井特別出張所 建築工事 雪谷特別出張所 解体及び公園造成工事 出張所の改築検討 実施設計		入新井特別出張所 完了 基本計画に反映

番号	8	分野	3 まちの魅力を発掘・発見・発信し、観光のまち大田をめざします			元気・いきいき・のびのびプログラム
事業名	（仮称）大田区観光産業振興プランの策定				所管部局 産業経済部	
事業内容	羽田空港の国際化、空港跡地・水辺の活用などが進む中で、大田区としての観光戦略の基本的考え方、方向性、施策、現状と課題などを整理し、今後の具体的な取り組みや体制を整え、地域特性を活かした観光産業や観光のまちづくりを確立していくために（仮称）大田区観光産業振興プランを策定します。策定準備として、専門家や学識経験者などからなる検討委員会の設置等を検討します。 また、大田区の観光施策の強化のために、観光の担当部署を新たに設置します。					
年度別計画	平成19年度		平成20年度		平成21年度～	
	（仮称）観光課の設置準備 （仮称）観光産業振興プラン策定準備		（仮称）観光課の設置 （仮称）観光産業振興プラン策定		基本計画に反映	

地域力を活かした魅力的なまちをつくります

番号	9	分野	3 まちの魅力を発掘・発見・発信し、観光のまち大田をめざします	元気・いきいき・のびのびプログラム
事業名	おおたの観光魅力創出事業			所管部局 産業経済部
事業内容	<p>区内の名所、旧跡のほか、商店街や世界に誇る大田のモノづくり技術など、活用されていない観光資源を掘り起こすとともに、大田区の魅力を情報発信し、観光事業の振興をめざします。</p> <p>また、大田区の「個店」「空港」「自然」「工場」を観光資源と位置づけ、見学可能な工場情報を収集・提供するなど、新規の観光スポットを開拓します。</p>			
年度別計画	平成19年度	平成20年度	平成21年度～	基本計画に反映
	観光事業の検討 見学対象の工場を募集開始	観光資源の開拓と観光情報サイトの整備 工場見学ツアーの企画、実施		

番号	10 (再掲事業)	分野	3 まちの魅力を発掘・発見・発信し、観光のまち大田をめざします	元気・いきいき・のびのびプログラム
事業名	大森ふるさとの浜辺公園の整備			所管部局 大田北地域行政センター
事業内容	<p>大森ふるさとの浜辺公園を区内で有数の交流拠点として育て、地域住民が主体となる公園づくりを進めます。利用者から要望の多い喫茶軽食を提供できる休憩施設や、こどものための遊具、サイン、ベンチ等を配置します。また、話題スポットとして、記念植樹を行う植樹エリアを整備します。</p>			
年度別計画	平成19年度	平成20年度	平成21年度～	基本計画に反映
	大森ふるさとの浜辺公園を育てる会の立ち上げ・運営 喫茶軽食休憩所の検討・準備 遊具エリアの設計 記念植樹エリア造園計画・実施	大森ふるさとの浜辺公園を育てる会の運営 喫茶軽食休憩所の設計・施工 遊具エリアの設計・施工 記念植樹エリアの維持管理		

地域力を活かした魅力的なまちをつくります

番号	11 (再掲事業)	分野	3 まちの魅力を発掘・発見・発信し、観光のまち大田をめざします	元気・いきいき・のびのびプログラム	
事業名	コミュニティバス導入の検討			所管部局	交通事業本部
事業内容	<p>コミュニティバスの導入について、公共交通不便地域解消を目的に、当該地域を選定し、地域住民と利用者（主な利用目的）の想定、ルート・バス停、運行間隔、車両、整備スキーム、事業性などについて検討します。 その後、本格運行に向け、実験運行をしつつ、課題の整理と解決方策を検討します。 あわせて、観光や高齢者の移動手段としての視点からも導入を検討します。</p>				
年度別計画	平成19年度		平成20年度		平成21年度～
	現況の整理 モデル地区の選定 導入検討会の組織化 実験運行の検討		実験運行の検討 実験運行準備 実験運行開始 課題の整理、検討		基本計画に反映

番号	12	分野	3 まちの魅力を発掘・発見・発信し、観光のまち大田をめざします	元気・いきいき・のびのびプログラム	
事業名	(仮称)海苔資料館の整備			所管部局	教育委員会事務局
事業内容	<p>大森ふるさとの浜辺整備事業の進展にあわせて、(仮称)海苔資料館を整備し、郷土博物館収蔵の国指定重要文化財・海苔漁業資料を活用し、展示します。 また、海苔の発祥地を郷土の誇りとし、海辺の歴史や伝統にふれ、区民と共にわがまち大田区の新しいふるさとを創出し、地域特色あふれる魅力的なまちづくりを推進します。</p>				
年度別計画	平成19年度		平成20年度		平成21年度～
	建物工事着工完了 運営体制検討 各機関PR 文化財・資料移送 事業計画検討		開設 イベント・体験学習会実施 学校・まち歩き等、各種機関見学対応 事業PR		基本計画に反映

地域力を活かした魅力的なまちをつくります

番号	13	分野	4 文化のかおり豊かな魅力的なまちをつくります	元気・いきいき・のびのびプログラム	
事業名	区民ギャラリーの整備			所管部局	区民生活部
事業内容	区民の製作した絵画、写真、書道などの作品を区内各施設等に展示します。文化活動の場を提供することにより、各世代の区民活動を支援し、世代間の交流を促進することで、文化の香り豊かな魅力的なまちをつくります。				
年度別計画	平成19年度		平成20年度		平成21年度～
	区民ギャラリー整備マニュアルの作成 展示場所の整備		展示場所の整備		展示場所の整備

番号	14	分野	5 魅力的なまちをつくるための都市基盤を整備します	元気・いきいき・のびのびプログラム	
事業名	蒲田駅前東西広場再整備基礎調査			所管部局	まちづくり推進部
事業内容	羽田空港の国際化や、京浜急行連続立体交差事業の進展など社会状況が変化するなかで、中心核として魅力あるまちづくりを進めるために、蒲田のまちの将来を見据えた東西駅前広場の再整備基本計画策定へ向けて基礎調査を行います。				
年度別計画	平成19年度		平成20年度		平成21年度～
	蒲田駅前広場再整備の基礎調査		蒲田駅前広場再整備基本計画策定へ向けた調査検討		基本計画に反映

地域力を活かした魅力的なまちをつくります

番号	15	分野	5 魅力的なまちをつくるための都市基盤を整備します	元気・いきいき・のびのびプログラム
事業名	自転車対策事業			所管部局 まちづくり推進部 各地域行政センター
事業内容	<p>駅前放置自転車問題を解決するため、駅周辺の自転車等利用実態調査を行い、調査結果を踏まえ自転車等駐車場の整備を行います。</p> <p>また、新設する自転車駐車場の用地取得を行い、平成20年度開設に向けて整備を行います。</p> <p>その他、駅頭に自転車指導員を配置し、自転車駐車場への誘導と放置防止を図ります。</p>			
年度別計画	平成19年度	平成20年度	平成21年度～	基本計画に反映
	自転車駐車場の供用 2か所 蒲田・大森・雪が谷大塚駅周辺の自転車等利用実態調査 自転車等駐車場整備計画策定 大森駅西口用地取得 自転車指導員の配置	蒲田・大森駅 事業化検討 雪が谷大塚自転車等駐車場整備 その他の駅の自転車等実態調査 大森駅西口近隣調整、工事、開設（21年1月予定） 自転車指導員の配置		

番号	16 (再掲11、98)	分野	5 魅力的なまちをつくるための都市基盤を整備します	元気・いきいき・のびのびプログラム
事業名	コミュニティバス導入の検討			所管部局 交通事業本部
事業内容	<p>コミュニティバスの導入について、公共交通不便地域解消を目的に、当該地域を選定し、地域住民と利用者（主な利用目的）の想定、ルート・バス停、運行間隔、車両、整備スキーム、事業性などについて検討します。</p> <p>その後、本格運行に向け、実験運行をしつつ、課題の整理と解決方策を検討します。</p> <p>あわせて、観光や高齢者の移動手段としての視点からも導入を検討します。</p>			
年度別計画	平成19年度	平成20年度	平成21年度～	基本計画に反映
	現況の整理 モデル地区の選定 導入検討会の組織化 実験運行の検討	実験運行の検討 実験運行準備 実験運行開始 課題の整理、検討		

地域力を活かした魅力的なまちをつくります

番号	17	分野	5 魅力的なまちをつくるための都市基盤を整備します	元気・いきいき・のびのびプログラム
事業名	呑川水質浄化対策の検討			所管部局 まちづくり推進部
事業内容	呑川の水質浄化・悪臭対策として浚せつやばっ気装置の設置、高度処理水の通水により水質改善を進めています が、より一層の水質浄化に向けて、東京都下水道局など関係部署と浄化対策研究会を設置し、呑川の水質浄化対策を 検討していきます。			
年度別計画	平成19年度	平成20年度	平成21年度～	
	東京都下水道局など関係部署との 浄化対策研究会を設置 水質調査結果の分析・事例収集 問題点の検討	関係機関との調整	基本計画に反映	

番号	18	分野	5 魅力的なまちをつくるための都市基盤を整備します	元気・いきいき・のびのびプログラム
事業名	魅力ある公園づくり			所管部局 まちづくり推進部 各地域行政センター
事業内容	老朽化した既設の遊具や施設を改修し、誰もが安心して使用できる公園づくりを推進します。			
年度別計画	平成19年度	平成20年度	平成21年度～	
	【北】 6公園 改修工事 大森西四丁目公園、南馬込うえ だい公園、馬込三本松公園、若 竹公園、沢田東児童公園、市野倉 南児童公園 【西】 1公園 改修工事 田園調布南児童公園 【南】 8公園 調査委託1 西六郷公園(タイヤ公園) 改修工事7 蒲田一丁目公園、矢口二丁目公 園、下丸子公園、蓮沼児童公園、 古川児童公園、雑色児童公園、池 上徳持南児童公園 【東】 2公園 改修工事 大森南一丁目公園、萩中三丁目 児童公園	【北】 3公園 改修工事 池上五丁目公園、清花公園、大 森堀之内児童公園 【西】 3公園 改修工事 東原くすのき公園、石川町上の 台公園、上池台三丁目公園 【南】 5公園 改修工事 西六郷公園(タイヤ公園)、南六 郷公園、仲蒲田公園、くすのき公 園、蒲田二丁目児童公園 【東】 3公園 改修工事 森ヶ崎公園、羽田仲七児童公 園、仲江名公園	継続	

地域力を活かした魅力的なまちをつくります

番号	19	分野	5 魅力的なまちをつくるための都市基盤を整備します		
事業名	大森駅周辺地区の整備			所管部局	まちづくり推進部
事業内容	<p>(仮称)大森北一丁目開発は、中心核大森において民間活力を利用しながら、にぎわいの拠点施設として整備することを目的としています。施設の配置は、公共施設と民間施設の複合施設とし、公共施設は入新井特別出張所、入新井図書館、自転車駐車場などを整備します。</p>				
年度別計画	平成19年度		平成20年度		平成21年度～
	事業者の選定 建築工事		開発事業の調整 建築工事		完了

番号	20	分野	5 魅力的なまちをつくるための都市基盤を整備します		
事業名	大岡山駅周辺地区の整備			所管部局	まちづくり推進部 大田西地域行政センター
事業内容	<p>「人と緑と文化の調和するまち」をめざした大岡山駅周辺地区まちづくりの交通基盤整備として、大岡山駅前広場及び環状第七号線へ至る道路整備を推進します。</p>				
年度別計画	平成19年度		平成20年度		平成21年度～
	用地取得 交通広場整備 広場整備工事 事業完了		街路部その1整備 街路整備工事 事業完了		基本計画に反映
街路部その1整備 電線地中化工事		街路部その2整備 予備設計			
街路部その3整備 測量調査・実施設計		街路部その3整備 設計協議			

地域力を活かした魅力的なまちをつくります

番号	21	分野	5 魅力的なまちをつくるための都市基盤を整備します			
事業名	雪が谷大塚駅周辺地区の整備				所管部局	経営管理部 まちづくり推進部 大田西地域行政センター
事業内容	<p>「地域核」雪が谷大塚駅周辺地区の整備を進めるため、大田西地域行政センターを新築（まちなみ整備課を含む）し、駅前放置自転車対策として自転車駐車を設置します。 あわせて、狭あい道路拡幅や歩行者通路整備などにより周辺環境の向上を図ります。</p>					
年度別計画	平成19年度		平成20年度		平成21年度～	
	大田西地域行政センター 新築工事		大田西地域行政センター 新築工事完了 自転車駐車の整備		継続	

番号	22	分野	5 魅力的なまちをつくるための都市基盤を整備します			
事業名	桜のプロムナードの整備				所管部局	大田北地域行政センター
事業内容	<p>「水と緑のネットワーク」として、洗足流れ・馬込桜並木・内川に至る道路を散策路として整備します。</p>					
年度別計画	平成19年度		平成20年度		平成21年度～	
	大森橋～新橋（両岸） 実施設計延長 490m 内川橋～新橋（左岸） 工事延長 190m		大森橋～内川橋（両岸） 工事延長 100m 内川橋～新橋（右岸） 工事延長 200m		継続	

地域力を活かした魅力的なまちをつくります

番号	23	分野	5 魅力的なまちをつくるための都市基盤を整備します		
事業名	水と緑の散策路整備			所管部局	大田南地域行政センター
事業内容	地域の自然、歴史、文化などにふれながら、散策やサイクリングのできる遊歩道を整備します。				
年度別計画	平成19年度		平成20年度		平成21年度～
	実施設計 1,000m		工事（第1期）300m		継続

番号	24	分野	5 魅力的なまちをつくるための都市基盤を整備します		
事業名	都市計画道路の整備（補助第44号線その2）			所管部局	まちづくり推進部 大田西地域行政センター
事業内容	<p>主要幹線道路間（環状第七号線から放射第1号線、環状第八号線）の交通円滑化を図るとともに、安全で快適な歩行者空間を確保するため、補助線街路第44号線その2（計画延長1,850m）の第1期～第3期の用地取得及び街路整備を推進します。</p> <p>また、未着手区間の早期事業化に取り組みます。</p>				
年度別計画	平成19年度		平成20年度		平成21年度～
	第1期 用地取得・実施設計		第1期 用地取得・実施設計 第2期 電線類地中化工事 街路整備工事 <事業完了> 第3期 現況測量・基本設計		基本計画に反映

地域力を活かした魅力的なまちをつくります

番号	25	分野	5 魅力的なまちをつくるための都市基盤を整備します			
事業名	都市計画公園の整備				所管部局	まちづくり推進部 各地域行政センター
事業内容	潤いと安らぎのあるまちづくりを進めるため、都市計画公園の整備を行います。					
年度別計画	平成19年度		平成20年度		平成21年度～	
	平和の森公園 工事完了 (仮称)北馬込一丁目公園 用地取得・設計 丸子多摩川公園 用地取得・工事 (田園調布せせらぎ公園) 洗足小池公園 工事着手 多摩川台公園 用地取得		(仮称)北馬込一丁目公園 工事完了 丸子多摩川公園 用地取得・工事 (田園調布せせらぎ公園) 洗足小池公園 工事完了 多摩川台公園 工事		基本計画に反映	

番号	26	分野	5 魅力的なまちをつくるための都市基盤を整備します			
事業名	区営住宅改善・建替事業				所管部局	まちづくり推進部
事業内容	中央四丁目アパートを廃止し、山王三丁目と大森西四丁目(旧勤労福祉会館跡地)に建替えます。また、東京都より移管を受けた「大森西四丁目アパート」(4棟)の建替えも並行して進めます。					
年度別計画	平成19年度		平成20年度		平成21年度～	
	大森西四丁目区営住宅 実施設計 山王三丁目区営住宅 用地確保(交換) 実施設計 中央四丁目アパート 解体		大森西四丁目区営住宅 「旧勤労福祉会館跡地」 着工 山王三丁目区営住宅 着工		継続	

地域力を活かした魅力的なまちをつくります

番号	27 (再掲69)	分野	5 魅力的なまちをつくるための都市基盤を整備します		
事業名	京急線の連続立体交差事業			所管 部局	交通事業本部
事業内容	京急線の連続立体交差化により28か所の踏切を除去し、交通渋滞の解消や、鉄道による地域分断を改善することで、まちの活性化や魅力あるまちづくりを推進します。				
年度別計画	平成19年度		平成20年度		平成21年度～
	鉄道立体化工事		鉄道立体化工事		基本計画に反映

番号	28 (再掲70)	分野	5 魅力的なまちをつくるための都市基盤を整備します		
事業名	京急関連駅周辺のまちづくり事業 (京急蒲田駅西口周辺地区)			所管 部局	交通事業本部
事業内容	京急蒲田駅西口周辺地区(3.4ha)のまちづくり重点地区における駅前空間や住・商業環境の整備を図るため、まちづくり活動支援を行います。また、駅前広場とアクセス道路を含む駅前地区における再開発準備組合の活動及び、地区計画区域を含む西側地域の共同建替え促進に対する支援を行います。				
年度別計画	平成19年度		平成20年度		平成21年度～
	市街地再開発準備組合の活動支援 まちづくり研究会活動の支援 地区計画地域内での共同建替え促進に向けた活動支援 蒲田4-2地区の都心共同住宅供給事業補助完了		市街地再開発準備組合の活動支援 まちづくり研究会活動の支援 地区計画地域内での共同建替え促進に向けた活動支援		基本計画に反映

地域力を活かした魅力的なまちをつくります

番号	29 (再掲71)	分野	5 魅力的なまちをつくるための都市基盤を整備します			
事業名	京急関連駅周辺のまちづくり事業（糀谷駅周辺地区）				所管 部局	交通事業本部
事業内容	糀谷駅周辺地区まちづくり重点地区における、駅前空間や住・商業環境の整備を図るため、地権者組織を主体とする市街地再開発事業の実現を支援するとともに、地域全体の発展のために、調整機能を果たします。					
年度別計画	平成19年度		平成20年度		平成21年度～	
	市街地再開発事業支援		市街地再開発事業支援		基本計画に反映	

番号	30 (再掲72)	分野	5 魅力的なまちをつくるための都市基盤を整備します			
事業名	京急関連駅周辺のまちづくり事業（雑色駅周辺地区）				所管 部局	交通事業本部
事業内容	雑色駅周辺地区まちづくり重点地区における駅前空間や住・商業環境の整備を図るため、地権者によるまちづくり組織の活動を支援するとともに、市街地再開発事業の成立条件等について検討を行います。					
年度別計画	平成19年度		平成20年度		平成21年度～	
	地権者組織活動支援		地権者組織活動支援		基本計画に反映	

地域力を活かした魅力的なまちをつくります

番号	31 (再掲73)	分野	5 魅力的なまちをつくるための都市基盤を整備します		
事業名	京急線の連続立体交差事業に係る街路事業				所管部局 交通事業本部
事業内容	京急線連続立体交差事業にあわせて、関連駅周辺のまちづくり側道、アクセス道路及び区画街路等を整備します。また、京急線の連続立体交差事業に関連して、駅前広場につながるアクセス道路として整備する、補助線街路第328号線の弾正橋の架替え工事を実施します。				
年度別計画	平成19年度		平成20年度		平成21年度～
	弾正橋架替え工事 基本設計 用地取得		弾正橋架替え工事 実施設計 用地取得 交通協議（歩道橋）		基本計画に反映

番号	32 (再掲74)	分野	5 魅力的なまちをつくるための都市基盤を整備します		
事業名	京急線の連続立体交差事業に係る街路受託事業				所管部局 交通事業本部
事業内容	東京都との業務委託協定に基づき、事業に必要な用地取得、付属街路等の設計及び築造を行います。				
年度別計画	平成19年度		平成20年度		平成21年度～
	用地取得		用地取得		基本計画に反映

地域力を活かした魅力的なまちをつくります

番号	33	分野	6 大田区のモノづくりが地域経済をリードします	元気・いきいき・のびのびプログラム
事業名	(仮称)新産業基本戦略の策定			所管部局 産業経済部
事業内容	大田区の産業を取り巻く情勢の変化に対応し、さらなる大田区産業の発展に向けて、新たな産業基本戦略を策定します。			
年度別計画	平成19年度	平成20年度	平成21年度～	
	(仮称)新産業基本戦略の検討	(仮称)新産業基本戦略の検討	(仮称)新産業基本戦略の策定 基本計画に反映	

番号	34	分野	6 大田区のモノづくりが地域経済をリードします	元気・いきいき・のびのびプログラム
事業名	モノづくり事業・技術継承支援事業			所管部局 産業経済部
事業内容	優れた熟練技術・技能を持ちながら、後継者がいないため、近い将来に廃業を予定している中小企業者と、新規に技術・技能の取得をめざす技術者や事業継承やM&Aを希望する経営者とのマッチングをコーディネートし、事業の継承、技術・技能の継承を支援します。			
年度別計画	平成19年度	平成20年度	平成21年度～	
	制度・実施スキームの調査・検討 希望企業へのPR活動 プレセミナーの実施	支援制度の創設 支援事業の実施	基本計画に反映	

地域力を活かした魅力的なまちをつくります

番号	35	分野	6 大田区のモノづくりが地域経済をリードします	元気・いきいき・のびのびプログラム	
事業名	大田区加工技術フェアの開催			所管部局 産業経済部	
事業内容	経営規模の小さい区内製造業者に、仕事のチャンスを提供する「展示・商談会」を、産業プラザを会場に開催します。出展情報を事前にPRし、関東地域を中心に発注企業を募集し、ビジネスマッチングを行います。				
年度別計画	平成19年度		平成20年度		平成21年度～
	調査・検討・事業計画の策定		加工技術フェア（展示・商談会）の開催（出展参加企業70社）		継続

番号	36	分野	6 大田区のモノづくりが地域経済をリードします	元気・いきいき・のびのびプログラム	
事業名	中小企業融資制度の充実			所管部局 産業経済部	
事業内容	<p>中小企業の資金調達を支援するため、区内金融機関へ融資をあっせんし、融資実行時には、信用保証料の全額補助を行い、融資を受ける企業の負担を軽減します。</p> <p>また、信用保証協会が利用できない中小企業者に対し、区が保証するバックアップを行います。</p> <p>融資制度の実効性を高めるため、融資限度額の引き上げ、融資利率の選択制度、より円滑な補助制度への再構築、金利変動を反映した融資利率の設定などを検討します。</p>				
年度別計画	平成19年度		平成20年度		平成21年度～
	融資・経営相談 6,000件 融資実行件数 1,300件 制度のレベルアップ検討・実施		融資・経営相談 6,000件 融資実行件数 1,300件 制度のレベルアップ検討・実施		実施

地域力を活かした魅力的なまちをつくります

番号	37	分野	6 大田区のモノづくりが地域経済をリードします		元気・いきいき・のびのびプログラム
事業名	東京しごとセンターとの連携				所管部局 産業経済部
事業内容	全年齢層の都民を対象に、きめ細かなカウンセリング等による就業支援サービスを提供している「東京しごとセンター」と連携し、区内中小企業における人材確保の支援をします。				
年度別計画	平成19年度		平成20年度		平成21年度～
	「東京しごとセンター」との情報交換 次年度の企画相談・申込み		展示会等での就労相談 セミナー開催		継続

番号	38	分野	6 大田区のモノづくりが地域経済をリードします		
事業名	新製品・新技術開発支援事業				所管部局 産業経済部
事業内容	企業や企業グループに対し、新市場開拓等に向けて新製品・新技術を開発する際、企画・設計から試作開発に要する経費の一部を助成します。				
年度別計画	平成19年度		平成20年度		平成21年度～
	新製品・新技術開発支援事業補助金の交付 14件 新製品・新技術コンクール出品 5件		新製品・新技術開発支援事業補助金の交付 14件 新製品・新技術コンクール出品 6件		継続

地域力を活かした魅力的なまちをつくります

番号	39	分野	6 大田区のモノづくりが地域経済をリードします		
事業名	創業支援事業				所管部局 産業経済部
事業内容	新たなオンリーワン企業の創出や新分野に挑戦する企業のために活動の場の提供と、インキュベーション（創業支援）マネージャーを中心とした継続的、系統的な支援を行います。				
年度別計画	平成19年度	平成20年度	平成21年度～		
	インキュベーションマネージャーによる総合支援 施設使用希望者の募集及び審査の実施 企業活動に必要な施設維持管理の継続	インキュベーションマネージャーによる総合支援 施設使用希望者の募集及び審査の実施 企業活動に必要な施設維持管理の継続	継続		

番号	40	分野	6 大田区のモノづくりが地域経済をリードします		
事業名	工業用地再開発支援事業				所管部局 産業経済部
事業内容	区内産業を活性化するため、公共用地に事業用借地権を設定する等を含め事業手法を検討し、区内外からの企業誘致、工場の移転先として活用します。				
年度別計画	平成19年度	平成20年度	平成21年度～		
	活用方法の検討	使用方法の検討 使用企業の選定・決定	継続		

地域力を活かした魅力的なまちをつくります

番号	41	分野	6 大田区のモノづくりが地域経済をリードします		
事業名	産業支援施設の整備			所管部局	産業経済部
事業内容	基盤的技術産業の操業環境の整備と創業・新分野進出企業の研究開発環境等の向上を図るため、施設を整備します。				
年度別計画	平成19年度		平成20年度		平成21年度～
	産業支援施設の整備 入居企業決定 外構竣工		産業支援施設の整備 20年5月開設予定 指定管理者による管理		

番号	42	分野	7 商店街が地域のにぎわいをつくります		元気・いきいき・のびのびプログラム
事業名	商店街景観整備事業			所管部局	産業経済部
事業内容	都の補助事業を活用し、テーマを持った商店街整備を推進します。個別店舗の景観を含めた整備、空き店舗などを活用して景観にマッチしたお休みどころ、トイレなど商店街コミュニティエリアの整備を支援します。				
年度別計画	平成19年度		平成20年度		平成21年度～
	調査・検討		整備事業の検討		事業実施

地域力を活かした魅力的なまちをつくります

番号	43	分野	7 商店街が地域のにぎわいをつくります		元気・いきいき・のびのびプログラム
事業名	新・元気を出せ！ 商店街事業				所管部局 産業経済部
事業内容	商店街が行う商店街環境の整備、地域の特性を活かしたイベントや商店街づくり、空き店舗対策に事業費の一部を助成し、地域のコミュニティの中心として、活力あるにぎわいのある商店街をめざします。				
年度別計画	平成19年度		平成20年度		平成21年度～
	商店街イベント事業経費の一部助成 70商店会114事業（イベント）		商店街イベント事業経費の一部助成 76商店会120事業（イベント）		継続

番号	44	分野	7 商店街が地域のにぎわいをつくります		
事業名	商店街再生支援事業				所管部局 産業経済部
事業内容	商店街の課題や改善策の検討、計画策定の実現に向けて、コンサルタント及び協力員を商店街に派遣し、支援していきます。				
年度別計画	平成19年度		平成20年度		平成21年度～
	コンサルタント派遣 15商店会		コンサルタント派遣 15商店会		継続

地域力を活かした魅力的なまちをつくります

番号	45	分野	8 循環のまち、みどりのまちをつくります	元気・いきいき・のびのびプログラム
事業名	区民との連携による地球温暖化対策の推進			所管部局 まちづくり推進部
事業内容	<p>地球温暖化対策として、区民や事業者にも取り組みへの参加を求めた「大田区地球温暖化対策地域推進計画（案）」を作成しました。 この計画に基づいた取り組みを具体化するため、区民や事業者が参加する「大田区地球温暖化対策地域協議会」を設置して、行動指針（仮称：エコエコおおたアクションプラン）を策定し、区民や事業者との連携による幅広い取り組みを進めます</p>			
年度別計画	平成19年度	平成20年度	平成21年度～	
	<p>「大田区地球温暖化対策地域推進計画」の公表</p> <p>協議会設置に関する調査・検討</p> <p>協議会設置に向け「区民懇談会」の開催</p> <p>協議会委員の公募</p>	<p>「大田区地球温暖化対策地域協議会」設置</p> <p>アクションプラン取りまとめ</p>	基本計画に反映	

番号	46	分野	8 循環のまち、みどりのまちをつくります	元気・いきいき・のびのびプログラム
事業名	公共施設の緑化の推進			所管部局 経営管理部
事業内容	<p>公共施設の新築、改築、改修の際は、東京都自然保護条例や大田区公共施設整備指針に基づき、緑化を推進します。屋上緑化や壁面緑化を含めた手法を検討し、みどり豊かな地域環境づくりに寄与します。</p>			
年度別計画	平成19年度	平成20年度	平成21年度～	
	緑化の促進	緑化の促進	継続	

地域力を活かした魅力的なまちをつくります

番号	47	分野	8 循環のまち、みどりのまちをつくります		元気・いきいき・のびのびプログラム
事業名	学校施設の緑化の推進				所管部局 教育委員会事務局
事業内容	地球にやさしいまちづくりとともに、子どもたちの環境教育の充実を図るために、小・中学校の壁面、屋上及び校庭を活用して緑化を推進します。				
年度別計画	平成19年度		平成20年度		平成21年度～
	壁面緑化：小学校4校 屋上緑化：中学校4校 校庭芝生化：小学校1校		壁面緑化：小学校4校 屋上緑化：中学校4校 校庭芝生化：小学校1校		継続

番号	48	分野	8 循環のまち、みどりのまちをつくります		
事業名	リサイクル品目の拡大				所管部局 清掃部
事業内容	資源物として回収していない容器包装リサイクル法対象のプラスチック製容器包装等を回収することが、資源の有効利用の促進及び循環型社会の形成にどの程度寄与するか、費用対効果を踏まえ多角的に検討していきます。				
年度別計画	平成19年度		平成20年度		平成21年度～
	資源物として回収する品目の研究 回収方法及び中間処理の調査、研究 費用対効果の検証		新たに資源物として回収する品目・回収方針決定 事業実施		事業実施 基本計画に反映

地域力を活かした魅力的なまちをつくります

番号	49	分野	8 循環のまち、みどりのまちをつくります		
事業名	廃プラスチックのサーマルリサイクルの実施			所管 部署	清掃部
事業内容	<p>現在不燃ごみとして分別収集し埋め立てている廃プラスチック類を、可燃ごみとして分別収集し、清掃工場で焼却処理することにより、埋め立て処分量を減らします。これにより環境負荷の軽減と処分場の延命を図り、同時に焼却時の熱エネルギーの有効利用を図ります。</p>				
年度別計画	平成19年度		平成20年度		平成21年度～
	区内1 / 6地域 10月から全域実施へ向けて順次拡大		区内全域実施		継続

2 地域の力で安全・安心なまちをつくります

取り組みの方向性

安全、安心な生活に欠かすことのできない施設の耐震整備を充実していきます。

また、地域における防犯対策や防災力・安全性の向上の推進など地域の力を活用した取り組みを推進していきます。

分野	事業名 太字は「元気・いきいき・のびのび プログラム」対象事業	ページ
地域力を活用した防犯対策を進めます	地域安全センターを活用した地域防犯力の向上	37
	地域安全・安心パトロール活動団体の連携・支援	37
地域の防災力を高めます	大田区地域防災計画の見直し	38
	洪水ハザードマップ等の作成	38
	災害時要援護者支援対策の推進	39
	学校避難所への災害時特設公衆電話の導入	39
	公共施設の耐震性向上	40
	東糀谷四丁目公園を活用した防災拠点づくり	40
	橋梁の耐震整備	41
	大田区耐震改修促進計画の策定	41
	耐震診断・改修助成	42
防災行政無線（固定系）の更新	42	
地域の安全性を高めます	踏切の安全対策	43

地域の力で安全・安心なまちをつくります

番号	50	分野	1 地域力を活用した防犯対策を進めます	元気・いきいき・のびのびプログラム
事業名	地域安全センターを活用した地域防犯力の向上			所管部局 区民生活部
事業内容	<p>空き交番が、田園調布南町会「ふれあい安心センター」と区内9か所の地域安全センターとして開設しました。このセンターを防犯パトロール活動団体等の情報交換の場として活用することにより、地域の連帯を強化し、地域防犯力の向上を図ります。</p>			
年度別計画	平成19年度	平成20年度	平成21年度～	継続
	<p>田園調布南町会「ふれあい安心センター」 地域安全センターに関する地域要望の把握</p> <p>パトロール活動の連携方法の検討・実施</p>	<p>9か所の地域安全センター モデル事例を参考に検討・実施</p>		

番号	51	分野	1 地域力を活用した防犯対策を進めます	元気・いきいき・のびのびプログラム
事業名	地域安全・安心パトロール活動団体の連携・支援			所管部局 区民生活部
事業内容	<p>地域の自主的な防犯パトロール活動は、犯罪の発生を未然に防止する地域の見守りの目として、大きな効果と役割があります。平成17年度から取り組んでいるパトロール活動組織の新規立ち上げを、今後2年間で重点的に取り組んでいきます。</p> <p>また、地域内のパトロール活動の充実と団体間の連携を促進するため、情報連絡会や合同パトロールを実施する組織づくりを進めます。</p>			
年度別計画	平成19年度	平成20年度	平成21年度～	継続
	<p>パトロール組織 新規立ち上げ30団体 団体間の連携促進</p>	<p>パトロール組織 新規立ち上げ30団体 団体間の連携促進</p>		

地域の力で安全・安心なまちをつくります

番号	52	分野	2 地域の防災力を高めます	元気・いきいき・のびのびプログラム
事業名	大田区地域防災計画の見直し			所管部局 区民生活部
事業内容	<p>地域防災計画は、区の地域における災害対策の基本です。現行計画の策定以降、平成17年に国は初めて首都直下地震の被害想定を公表しました。都は、平成18年に「首都直下地震による東京の被害想定」を発表し、本年5月に「東京都地域防災計画」を修正しました。</p> <p>このような状況を踏まえ、区として首都直下地震への備えと区民の生命・財産を守るため、「大田区地域防災計画（震災編・風水害編）」を見直します。</p>			
年度別計画	平成19年度	平成20年度	平成21年度～	
	計画案検討・修正作業 計画決定 計画書の発行	区民周知 対策の推進	継続	

番号	53	分野	2 地域の防災力を高めます	元気・いきいき・のびのびプログラム
事業名	洪水ハザードマップ等の作成			所管部局 区民生活部
事業内容	<p>多摩川や城南地区河川流域の浸水予想区域図を基に、浸水の程度や、避難所・避難方法等の情報を記載した、洪水ハザードマップを作成し、広く区民に周知します。</p> <p>また、過去の浸水実績をまとめた浸水実績図を作成し、窓口やホームページで広く公表して、水害対策の充実を図ります。</p>			
年度別計画	平成19年度	平成20年度	平成21年度～	
	洪水ハザードマップの調査・作成	洪水ハザードマップの印刷、公表		

地域の力で安全・安心なまちをつくります

番号	54	分野	2 地域の防災力を高めます	元気・いきいき・のびのびプログラム
事業名	災害時要援護者支援対策の推進			所管部局 区民生活部
事業内容	区内の防災市民組織が災害時要援護者支援体制を確立できるよう、地域に支援組織の結成を呼びかけます。平常時から支援組織と連携して要援護者対策を進めるため、支援に必要な庁内の情報を収集・共有し、避難支援対策の充実を図ります。			
年度別計画	平成19年度	平成20年度	平成21年度～	
	支援組織数増に向けた取り組み 事業計画の策定 結成推進地域の選定及び自治会・町会への呼びかけ 庁内組織による検討 支援対象範囲の確定 個人情報についての検討	支援組織数増に向けた取り組み 結成推進地域の選定及び自治会・町会への呼びかけ 庁内組織による検討 支援対象者名簿の整理 支援のための新たなネットワークづくりの検討	基本計画に反映	

番号	55	分野	2 地域の防災力を高めます	元気・いきいき・のびのびプログラム
事業名	学校避難所への災害時特設公衆電話の導入			所管部局 区民生活部
事業内容	災害時に、避難者が速やかに安否連絡や確認ができるよう、NTTと連携し、学校避難所(91カ所)に、災害時に優先電話となる特設公衆電話を導入設置します。			
年度別計画	平成19年度	平成20年度	平成21年度～	
	関係機関との調整 導入計画策定	設置工事 設置完了校から運用開始	運用 接続訓練の実施	

地域の力で安全・安心なまちをつくります

番号	56	分野	2 地域の防災力を高めます	元気・いきいき・のびのびプログラム	
事業名	公共施設の耐震性向上			所管部局 経営管理部	
事業内容	従来、耐震診断の対象外であった低層建築物や小規模建築物などが、耐震改修促進法の改正により耐震診断の指導・指示の対象となりました。そのため、大田区の公共施設のうち耐震診断をしていない対象施設について、2か年で耐震診断を実施し、診断結果により必要な耐震補強を検討します。				
年度別計画	平成19年度		平成20年度		平成21年度～
	耐震診断 67棟(予備診断含む)		耐震診断 32棟 補強設計		基本計画に反映

番号	57	分野	2 地域の防災力を高めます	元気・いきいき・のびのびプログラム	
事業名	東糀谷四丁目公園を活用した防災拠点づくり			所管部局 区民生活部 まちづくり推進部 大田東地域行政センター	
事業内容	東糀谷四丁目公園を、防災機能を有する公園として整備し、平時や災害時に広く活用できる防災拠点づくりを進めます。				
年度別計画	平成19年度		平成20年度		平成21年度～
	基本設計		実施設計		基本計画に反映

地域の力で安全・安心なまちをつくります

番号	58	分野	2 地域の防災力を高めます		
事業名	橋梁の耐震整備				所管部局 まちづくり推進部 各地域行政センター
事業内容	災害に強いまちづくりを進めるため、災害時の緊急道路障害物除去路線（啓開道路）や鉄道を跨ぐ橋梁等の耐震整備を行っていきます。				
年度別計画	平成19年度		平成20年度		平成21年度～
	設計委託 11橋 工事着手 5橋	設計委託 6橋 工事着手 8橋		継続	

番号	59	分野	2 地域の防災力を高めます		
事業名	大田区耐震改修促進計画の策定				所管部局 まちづくり推進部
事業内容	区内全域を対象として、昭和56年以前（旧耐震基準）に建築された住宅・民間特定建築物の耐震化率を9割に目標設定した耐震改修促進計画を策定します。 特に、重点的に取り組む地域（木造密集地域）や優先的に耐震化を図る建築物を選定し、防災面で弱い地域等の耐震強化を図り、区民の生命・財産を守る、災害に強いまちの早期実現をめざします。				
年度別計画	平成19年度		平成20年度		平成21年度～
	関係機関と調整 計画策定	促進計画の区民及び関係団体への周知 住宅及び建築物所有者に対する耐震化の啓発活動		継続	

地域の力で安全・安心なまちをつくります

番号	60	分野	2 地域の防災力を高めます		
事業名	耐震診断・改修助成				所管部局 まちづくり推進部
事業内容	区内の耐震性や不燃性に劣る既存建築物や災害時の重要施設・災害弱者施設について、耐震化及び不燃化を促進し、震災から区民の生命・財産を守る災害に強いまちづくりを推進します。				
年度別計画	平成19年度		平成20年度		平成21年度～
	予備診断 1,500件	耐震診断 500件	耐震コンサルタント派遣 500件	耐震化支援 100件	耐震改修 100件
	予備診断 1,500件	耐震診断 500件	耐震コンサルタント派遣 500件	耐震化支援 100件	耐震改修 100件
					継続

番号	61	分野	2 地域の防災力を高めます		
事業名	防災行政無線（固定系）の更新				所管部局 区民生活部
事業内容	区民へ災害情報等を伝える防災行政無線（固定系）は、昭和55年の導入から20年以上が経過しました。今後も安定的な運用を図っていくため、防災行政無線(固定系)を更新します。				
年度別計画	平成19年度		平成20年度		平成21年度～
	現況調査・基本設計		実施設計		設置工事開始

地域の力で安全・安心なまちをつくれます

番号	62	分野	3 地域の安全性を高めます		
事業名	踏切の安全対策				所管部局 まちづくり推進部
事業内容	開かずの踏切や歩行者・自動車交通の著しい踏切の安全対策として、踏切の拡幅・歩車道分離（カラー舗装）等により、安全性の向上を図ります。				
年度別計画	平成19年度		平成20年度		平成21年度～
	拡幅 JR東海道線 大倉踏切 カラー舗装 JR東海道線 小竹踏切 東急池上線 洗足池2号踏切、雪谷大塚1号踏切 東急多摩川線 千鳥町1号踏切、千鳥町5号踏切		拡幅 東急多摩川線 下丸子4号 カラー舗装 JR東海道線 新田・上仲・八幡踏切 東急池上線 蓮沼3・4号 東急多摩川線 矢口渡6・7号		継続

3 世界に誇る国際交流拠点のまちをめざします

取り組みの方向性

羽田空港の国際化に向けて、国際交流の推進などにより、外国人の方にも暮らしやすいまち、国際色豊かな地域をめざしていきます。

また、国際化というチャンス地域（人・企業等）の活性化にもつなげる施策を充実します。

分野	事業名 太字は「元気・いきいき・のびのび プログラム」対象事業	ページ
国際交流の楽しさ、大切さを伝えます	中国北京市朝陽区との交流の推進	4 5
	アメリカ合衆国セーラム市との交流の推進	4 5
	異文化交流会の実施	4 6
外国人にとって暮らしやすい地域社会を実現します	教育の国際化の推進	4 6
羽田空港の国際化を周辺地域の活性化につなげます	空港臨海部の整備基本計画の策定	4 7
	東西鉄道「蒲蒲線」の整備促進事業	4 7
	京急線の連続立体交差事業（再掲）	4 8
	京急関連駅周辺のまちづくり事業（再掲） （京急蒲田駅西口）	4 8
	京急関連駅周辺のまちづくり事業（再掲） （糀谷駅）	4 9
	京急関連駅周辺のまちづくり事業（再掲） （雑色駅）	4 9
	京急線の連続立体交差事業に係る街路事業 （再掲）	5 0
	京急線の連続立体交差事業に係る街路受託事業 （再掲）	5 0
区内産業の国際進出を支援します	海外見本市・国内見本市への出展支援	5 1
	海外取引相談事業	5 1
	（アジア・ネットワーク展開事業）	5 1

世界に誇る国際交流拠点のまちをめざします

番号	63	分野	1 国際交流の楽しさ、大切さを伝えます	元気・いきいき・のびのびプログラム
事業名	中国北京市朝陽区との交流の推進			所管部局 区民生活部
事業内容	<p>中国北京市朝陽区と青少年の派遣及び受入れを隔年ごと相互に行い、中国の青少年や青少年指導者との交流・親睦を通して、国際的視野を広め、日中両国の相互理解と友好を深めます。</p> <p>また、都市間の交流を促すことにより、親善を深めるとともに、国際交流拠点としての役割の一端を担います。平成19年度は、朝陽区との友好10周年を記念した植樹・イベントを実施します。平成20年度は、区から朝陽区への親善訪問を行います。</p>			
年度別計画	平成19年度	平成20年度	平成21年度～	
	<p>朝陽区青少年9名、引率3名の受入れ</p> <p>友好10周年を記念して、朝陽区から招へい</p> <p>10周年記念植樹・イベントの実施</p>	区から朝陽区へ親善訪問	継続	

番号	64	分野	1 国際交流の楽しさ、大切さを伝えます	元気・いきいき・のびのびプログラム
事業名	アメリカ合衆国セーラム市との交流の推進			所管部局 区民生活部
事業内容	<p>姉妹都市セーラム市への区民親善派遣団の派遣及び、セーラム市民訪問団の受入れを通じ、姉妹都市との交流を深めることにより、国際性を高め世界の人々と交流し理解を深められる環境を醸成します。</p>			
年度別計画	平成19年度	平成20年度	平成21年度～	
	<p>派遣人数 30人</p> <p>受入人数 15人</p> <p>絵画交流実施</p>	<p>派遣人数 30人</p> <p>受入人数 15人</p> <p>絵画交流実施</p>	継続	

世界に誇る国際交流拠点のまちをめざします

番号	65	分野	1 国際交流の楽しさ、大切さを伝えます	元気・いきいき・のびのびプログラム
事業名	異文化交流会の実施			所管部局 区民生活部
事業内容	<p>山王会館を利用し、ボランティアの企画・運営形式で、区民と外国人が体験を通して、相互理解を深められる文化交流を実施します。</p> <p>また、19年度から、新たな取り組みとしてサロン形式の交流会を実施します。</p>			
年度別計画	平成19年度		平成20年度	
	異文化交流 年2回（40人規模） サロン 年4回（15人規模）		異文化交流 年2回（40人規模） サロン 年5回（15人規模）	
平成21年度～				
継続				

番号	66	分野	2 外国人にとって暮らしやすい地域社会を実現します	元気・いきいき・のびのびプログラム
事業名	教育の国際化の推進			所管部局 教育委員会事務局
事業内容	<p>区立小中学校に在籍する帰国子女等への日本語の個別指導や学校から保護者への連絡事項に関する通訳のため、外国語を話せる講師を学校に派遣します。</p> <p>また、小中学校に通学する前に、日本語に適應するための準備を進めるための日本語適應教室を設置します。</p> <p>すべての小中学校で、英語を母国語とするALT(外国語指導助手)による授業の充実を図ります。</p>			
年度別計画	平成19年度		平成20年度	
	日本語講師 年間40時間 日本語適應教室の準備 ALT 小学校18時間 中学校15時間		日本語講師 年間60時間 日本語適應教室 多言語への対応 ALT 小学校18時間 中学校15時間	
平成21年度～				
継続				

世界に誇る国際交流拠点のまちをめざします

番号	67	分野	3 羽田空港の国際化を周辺地域の活性化につなげます	元気・いきいき・のびのびプログラム
事業名	空港臨海部の整備基本計画の策定			所管部局 経営管理部
事業内容	羽田空港の再拡張・国際化を視野に入れ、今後の大田区の発展のために、空港臨海部の整備計画に関して調査・検討を行い、基本的な考え方を示します。			
年度別計画	平成19年度		平成20年度	
	臨海部の都市基盤、流通、産業などの問題点の抽出に関する基本調査		19年度調査に基づき、整備の方向付けの検討 整備基本計画の策定	
		平成21年度～		基本計画に反映

番号	68	分野	3 羽田空港の国際化を周辺地域の活性化につなげます	元気・いきいき・のびのびプログラム
事業名	東西鉄道「蒲蒲線」の整備促進事業			所管部局 交通事業本部
事業内容	東急多摩川線と京急空港線を結ぶ東西鉄道「蒲蒲線」の整備によって、区民の移動利便性の向上と、まちの発展が図られるとともに、東京圏西南部方面から羽田空港へのアクセスが強化されます。この東西鉄道「蒲蒲線」の早期事業化のための検討を深めるとともに国、都など関係者への要請・促進活動を進めます。			
年度別計画	平成19年度		平成20年度	
	整備事業化の促進 関係機関との検討・協議		整備事業化の促進 関係機関との検討・協議	
		平成21年度～		基本計画に反映

世界に誇る国際交流拠点のまちをめざします

番号	69 (再掲事業)	分野	3 羽田空港の国際化を周辺地域の活性化につなげます			
事業名	京急線の連続立体交差事業				所管 部署	交通事業本部
事業内容	京急線の連続立体交差化により28か所の踏切を除去し、交通渋滞の解消や、鉄道による地域分断を改善することで、まちの活性化や魅力あるまちづくりを推進します。					
年度別計画	平成19年度		平成20年度		平成21年度～	
	鉄道立体化工事		鉄道立体化工事		基本計画に反映	

番号	70 (再掲事業)	分野	3 羽田空港の国際化を周辺地域の活性化につなげます			
事業名	京急関連駅周辺のまちづくり事業 (京急蒲田駅西口周辺地区)				所管 部署	交通事業本部
事業内容	京急蒲田駅西口周辺地区(3.4ha)のまちづくり重点地区における駅前空間や住・商業環境の整備を図るため、まちづくり活動支援を行います。また、駅前広場とアクセス道路を含む駅前地区における再開発準備組合の活動及び、地区計画区域を含む西側地域の共同建替え促進に対する支援を行います。					
年度別計画	平成19年度		平成20年度		平成21年度～	
	市街地再開発準備組合の活動支援 まちづくり研究会活動の支援 地区計画地域内での共同建替え促進に向けた活動支援 蒲田4-2地区の都心共同住宅供給事業補助完了		市街地再開発準備組合の活動支援 まちづくり研究会活動の支援 地区計画地域内での共同建替え促進に向けた活動支援		基本計画に反映	

世界に誇る国際交流拠点のまちをめざします

番号	71 (再掲事業)	分野	3 羽田空港の国際化を周辺地域の活性化につなげます			
事業名	京急関連駅周辺のまちづくり事業(糀谷駅周辺地区)				所管 部署	交通事業本部
事業内容	糀谷駅周辺地区まちづくり重点地区における、駅前空間や住・商業環境の整備を図るため、地権者組織を主体とする市街地再開発事業の実現を支援するとともに、地域全体の発展のために、調整機能を果たします。					
年度別計画	平成19年度		平成20年度		平成21年度～	
	市街地再開発事業支援		市街地再開発事業支援		基本計画に反映	

番号	72 (再掲事業)	分野	3 羽田空港の国際化を周辺地域の活性化につなげます			
事業名	京急関連駅周辺のまちづくり事業(雑色駅周辺地区)				所管 部署	交通事業本部
事業内容	雑色駅周辺地区まちづくり重点地区における駅前空間や住・商業環境の整備を図るため、地権者によるまちづくり組織の活動を支援するとともに、市街地再開発事業の成立条件等について検討を行います。					
年度別計画	平成19年度		平成20年度		平成21年度～	
	地権者組織活動支援		地権者組織活動支援		基本計画に反映	

世界に誇る国際交流拠点のまちをめざします

番号	73 (再掲事業)	分野	3 羽田空港の国際化を周辺地域の活性化につなげます			
事業名	京急線の連続立体交差事業に係る街路事業				所管 部署 局	交通事業本部
事業内容	京急線連続立体交差事業にあわせて、関連駅周辺のまちづくり側道、アクセス道路及び区画街路等を整備します。 また、京急線の連続立体交差事業に関連して、駅前広場につながるアクセス道路として整備する、補助線街路第328号線の弾正橋の架替え工事を実施します。					
年度別計画	平成19年度		平成20年度		平成21年度～	
	弾正橋架替え工事 基本設計 用地取得		弾正橋架替え工事 実施設計 用地取得 交通協議（歩道橋）		基本計画に反映	

番号	74 (再掲事業)	分野	3 羽田空港の国際化を周辺地域の活性化につなげます			
事業名	京急線の連続立体交差事業に係る街路受託事業				所管 部署 局	交通事業本部
事業内容	東京都との業務委託協定に基づき、事業に必要な用地取得、付属街路等の設計及び築造を行います。					
年度別計画	平成19年度		平成20年度		平成21年度～	
	用地取得		用地取得		基本計画に反映	

世界に誇る国際交流拠点のまちをめざします

番号	75	分野	4 区内産業の国際進出を支援します		
事業名	海外見本市・国内見本市への出展支援				所管 産業経済部
事業内容	区内企業を募って国内・海外で開催される国際的な産業見本市に共同出展する支援を行います。 また、優秀な製品や技術を広く世界にPRして、新たな市場拡大・取引促進・ネットワークの構築を図ります。				
年度別計画	平成19年度		平成20年度		平成21年度～
	海外見本市 展示会出展 3回 商談会 1回 国内見本市 出展支援 5回 (自由選択性展示会 3回)		海外見本市 展示会出展 3回 商談会 1回 国内見本市 出展支援 5回 (自由選択性展示会 3回)		継続

番号	76	分野	4 区内産業の国際進出を支援します		
事業名	海外取引相談事業(アジア・ネットワーク展開事業)				所管 産業経済部
事業内容	近年の急速なアジア諸国における製造業の台頭に対応するため、アジアを中心とした海外への進出や取引拡大をめざす区内企業への助言指導を充実します。 また、既に海外へ進出している企業間のネットワークづくりなどを海外関係機関との連携のもとに進め、海外取引における区内企業のリスク軽減と円滑な取引環境を整備していきます。				
年度別計画	平成19年度		平成20年度		平成21年度～
	海外取引相談 12件/月 海外受発注案件 18件/月 区内受発注案件開拓 オオタテクノパーク活用の推進 海外市場勉強会の運営		海外取引相談 14件/月 海外受発注開拓 18件/月 区内受発注案件開拓 オオタテクノパーク活用の推進 海外市場勉強会の運営		継続

4 すべての区民が元気で暮らせるまちをつくります

取り組みの方向性

子どもたちが健やかに学び、成長できるよう安心して生み育てられる環境や学力向上に向けた環境の整備を行っていきます。

あわせて、区民の元気・いきいきを推進するため、健康・福祉施策に積極的に取り組みます。

さらに、区民が生涯にわたり、学習できる環境を整えていきます。

分野	事業名 太字は「元気・いきいき・のびのび プログラム」対象事業	ページ
新たな教育課題に積極的に取り組みます	(仮称)新おおた教育推進プランの策定	5 4
	小中一貫校の設置検討	5 4
確かな学力を身につける学校教育を進めます	学力向上事業の充実	5 5
	体験活動の充実	5 5
	特別支援教育の実施	5 6
	習熟度別指導の充実	5 6
	おもしろ理科教室(理科特別支援員)	5 7
	学校図書館の充実と有効活用の推進	5 7
	小学校スクールカウンセラーの充実	5 8
生涯にわたる教育の環境整備を進めます	総合体育館の建設	5 8
	図書館インターネットサービスの導入	5 9
	校舎・屋内運動場等の改築・改修	5 9
	学校施設の整備	6 0
	生涯学習センター(中高生の居場所づくりを含む)の開設	6 0
	図書館の改築・改修	6 1
安心して生み育てられる環境づくりを進めます	子育てサポートシステムの充実	6 1
	保育所等の整備	6 2
	フレンドリーおおた事業の実施	6 2
	病後児保育事業	6 3
区民の健康づくりを応援します	(仮称)健康づくり連絡会の開催	6 3

分野	事業名 太字は「元気・いきいき・のびのび プログラム」対象事業	ページ
高齢者のいきいきを支援 します	高齢者相談体制の充実	64
	コミュニティバス導入の検討（再掲）	64
	認知症高齢者グループホーム防火対策緊急整備 支援事業	65
	健康入浴大学の開講（パイロット事業）	65
	在宅介護サービスの充実	66
	高齢者虐待対応の整備	67
	借上型住宅整備事業	67
障がい者の社会参画と自 己実現を支援します	障がい者の総合的サポート機能の検討	68
	（仮称）久が原一丁目ケアホームの整備	68

すべての区民が元気で暮らせるまちをつくります

番号	77	分野	1 新たな教育課題に積極的に取り組みます	元気・いきいき・のびのびプログラム	
事業名	(仮称)新おおた教育推進プランの策定			所管部局 教育委員会事務局	
事業内容	<p>大田区教育推進プラン策定以来5年が経過し、教育界の状況が大きく変化するなか、国においても教育基本法等が改正され、教育再生会議の提言など具体的な教育再編の動きが顕著となっています。</p> <p>大田区における基本構想、基本計画の策定を踏まえながら、現状に即した新たな教育施策を展開するため、現教育推進プランを見直し、新たな教育プランを策定します。</p>				
年度別計画	平成19年度		平成20年度		平成21年度～
	庁内検討組織による現状分析と調査		(仮称)新おおた教育推進プランの検討 区民意見反映のための懇談会の実施 パブリックコメント等の実施		基本計画に反映

番号	78	分野	1 新たな教育課題に積極的に取り組みます	元気・いきいき・のびのびプログラム	
事業名	小中一貫校の設置検討			所管部局 教育委員会事務局	
事業内容	<p>大田区では、平成17年度から小中連携について課題推進校による研究を進め、平成18年度には幼・保、小、中連携教育の5つの柱を定め、幼保、小、中の円滑な接続を行い、学習成果の向上と生活指導の安定を図るための取り組みを行ってきました。</p> <p>これまでの幼・保、小、中連携教育を大きく推進するものとして、小中一貫校の教育効果・運営方法等の調査・研究を進めます。</p>				
年度別計画	平成19年度		平成20年度		平成21年度～
	庁内検討組織の設置 小中一貫校、連携教育についての調査・検討		小中一貫教育検討委員会の開催、運営 小中一貫教育計画案の作成		基本計画に反映

すべての区民が元気で暮らせるまちをつくります

番号	79	分野	2 確かな学力を身につける学校教育を進めます		元気・いきいき・のびのびプログラム
事業名	学力向上事業の充実				所管部局 教育委員会事務局
事業内容	<p>区立小中学校の児童・生徒が、学力を確実に身につけるため、中核となる教員を「授業改善リーダー」として位置づけ、授業力の向上に取り組みます。</p> <p>また、学力の定着を図るため、国語力向上のための教材の作成・配布や必要に応じて学校に、学習指導、生活指導のための講師を派遣します。</p>				
年度別計画	平成19年度		平成20年度		平成21年度～
	授業改善リーダーの指名・活用 作文指導教材の作成・配布 学習指導等特別講師の配置		授業改善リーダーの指名・活用 作文指導教材の作成・配布 学習指導等特別講師の配置		継続

番号	80	分野	2 確かな学力を身につける学校教育を進めます		
事業名	体験活動の充実				所管部局 教育委員会事務局
事業内容	<p>【職場体験】...「職場体験プログラム」に基づき、全区立中学校が平成19年度には3日間以上、平成20年度には5日間の職場体験を実施します。</p> <p>【自然体験】...「自然体験活動プログラム」に基づき、特に小学校の移動教室の充実を図ります。</p> <p>【社会体験】...「社会体験プログラム」に基づき、小中学校における奉仕やボランティア等の社会体験の充実を図ります。</p>				
年度別計画	平成19年度		平成20年度		平成21年度～
	職場体験...全中学校3日以上実施 自然体験...移動教室の在り方検討 社会体験...プログラム作成		職場体験...全中学校5日間実施。 自然体験...移動教室実施年度を変更 社会体験...プログラムの実施		継続

すべての区民が元気で暮らせるまちをつくります

番号	81	分野	2 確かな学力を身につける学校教育を進めます		
事業名	特別支援教育の実施				所管部局 教育委員会事務局
事業内容	通常学級に在籍するLD（学習障害）、ADHD（注意欠陥／多動性障害）、高機能自閉症等を含む障害のある児童・生徒の能力や可能性を最大限に伸ばすため、特別支援教育を推進します。				
年度別計画	平成19年度		平成20年度		平成21年度～
	特別支援員の配置 40校 情緒障害通級学級設置校の増設1校 特別支援教育コーディネーターの指名・設置 全校		特別支援員の配置 60校 情緒障害通級学級設置校の増設1校 特別支援教育コーディネーターの指名・設置 全校		継続 基本計画に反映

番号	82	分野	2 確かな学力を身につける学校教育を進めます		
事業名	習熟度別指導の充実				所管部局 教育委員会事務局
事業内容	児童・生徒一人ひとりの個性と能力を引き出すため、小学校の算数、中学校の数学・英語で理解や習熟の程度に応じた習熟度別少人数授業を行い、基礎学力向上をめざします。				
年度別計画	平成19年度		平成20年度		平成21年度～
	小学校 算数 全校3～6年生で実施 中学校 数学・英語 全校・全学年で実施		小学校 算数 全校3～6年生で実施 中学校 数学・英語 全校・全学年で実施		継続

すべての区民が元気で暮らせるまちをつくります

番号	83	分野	2 確かな学力を身につける学校教育を進めます		
事業名	おもしろ理科教室（理科特別支援員）				所管部局 教育委員会事務局
事業内容	<p>小学校5・6年生の理科における観察・実験等の体験的な学習について、「理科特別支援員」を配置し、教員の支援を行なうことにより、小学校理科教育の活性化及び一層の充実を図るとともに、科学技術に対する興味・関心の向上を図ります。</p>				
年度別計画	平成19年度		平成20年度		平成21年度～
	理科特別支援員の配置 小学校5・6年生全学級 295学級		理科特別支援員の配置 小学校5・6年生全学級 295学級		継続

番号	84	分野	2 確かな学力を身につける学校教育を進めます		
事業名	学校図書館の充実と有効活用の推進				所管部局 教育委員会事務局
事業内容	<p>学校図書館の蔵書を充実させ、朝読書や国語教育の充実を通じて、児童・生徒の読解力の向上を図ります。図書ボランティアによる読み聞かせ活動など、地域ぐるみで学校図書館の有効活用を進めます。</p>				
年度別計画	平成19年度		平成20年度		平成21年度～
	新しい図書による蔵書基準の達成 学校図書館の有効活用による国語力・読解力の向上 図書ボランティア協力校の拡大		学校図書館の有効活用による国語力・読解力の向上 図書ボランティア協力校の拡大		継続

すべての区民が元気で暮らせるまちをつくります

番号	85	分野	2 確かな学力を身につける学校教育を進めます		
事業名	小学校スクールカウンセラーの充実				所管部局 教育委員会事務局
事業内容	小学校へのスクールカウンセラーの派遣を拡充することにより相談体制を充実し、いじめや不登校等の問題解決を図ります。				
年度別計画	平成19年度		平成20年度		平成21年度～
	小学校スクールカウンセラーの全校派遣		小学校スクールカウンセラーの全校派遣		継続

番号	86	分野	3 生涯にわたる教育の環境整備を進めます		元気・いきいき・のびのびプログラム
事業名	総合体育館の建設				所管部局 教育委員会事務局
事業内容	<p>現大田体育館は、建設されてから40年を経過し老朽化したため、「生涯スポーツの拠点」として相応しい施設の整備に取り組みます。</p> <p>整備については、平成18年度に策定した「大田区総合体育館基本計画」に基づき取り組み、また、パブリックスペースを活用した「パブリックアート」の設置について、必要性やコスト等を検討を行い、整備に取り入れていきます。設置に関しては、地元企業の協賛等も検討します。</p>				
年度別計画	平成19年度		平成20年度		平成21年度～
	基本設計・解体 パブリックアート 基本設計で配置可能なスペースを検討		実施設計 現体育館の解体 建設工事 設置検討委員会の設置 実施計画(案)の決定		基本計画に反映

すべての区民が元気で暮らせるまちをつくります

番号	87	分野	3 生涯にわたる教育の環境整備を進めます		元気・いきいき・のびのびプログラム
事業名	図書館インターネットサービスの導入				所管部局 教育委員会事務局
事業内容	利用者が自宅のインターネットを通じて、図書館の蔵書検索や予約申込ができるよう、システムを導入します。音声応答システムも同時に導入することによって、インターネット環境のない利用者でも電話で貸出状況・予約状況が確認できるようサービスを拡充します。				
年度別計画	平成19年度		平成20年度		平成21年度～
	指定管理者との協議 業務手順等の検討 個人情報保護等に関する検討 システム開発		インターネットサービスの稼働		継続

番号	88	分野	3 生涯にわたる教育の環境整備を進めます		
事業名	校舎・屋内運動場等の改築・改修				所管部局 教育委員会事務局
事業内容	良好な教育環境を確保するため、老朽化が進んだ羽田中学校の校舎・体育館・プールの改築や、学校体育館の大規模改修を行います。				
年度別計画	平成19年度		平成20年度		平成21年度～
	羽田中学校：改築工事設計 東調布中学校体育館：改修工事設計		羽田中学校：解体・改築工事 東調布中学校体育館：改修工事・竣工		継続

すべての区民が元気で暮らせるまちをつくります

番号	89	分野	3 生涯にわたる教育の環境整備を進めます		
事業名	学校施設の整備				所管部局 教育委員会事務局
事業内容	良好な学校施設の環境を確保するため、トイレ等の施設整備、老朽化に伴う屋上外壁の改修、明るい教室を維持するために、照明設備を改修、おいしい水を提供するため、水飲栓の直結給水化を進めます。				
年度別計画	平成19年度		平成20年度		平成21年度～
	トイレ改修 6系統 屋上外壁改修 5校 照明設備改修 3校 直結給水化 1校		トイレ改修 6系統 屋上外壁改修 5校 照明設備改修 6校 直結給水化 3校		継続

番号	90	分野	3 生涯にわたる教育の環境整備を進めます		
事業名	生涯学習センター（中高生の居場所づくりを含む）の開設				所管部局 教育委員会事務局
事業内容	公共施設を活用し、生涯学習及び中高生の居場所の拠点となる施設を整備します。 団塊の世代を中心とした区民の「地域力」を活用して運営委員会を設置し、運営委員会が企画、運営する「おおた市民大学」を実施します。 生涯学習及び青少年活動のコーディネーター的な役割を担う人材を育成し、区民の教育力・地域力の向上を図ります。 中高生が集い、学び、活動する居場所をつくり、異世代交流を促進し、地域活動へとつながるよう橋渡しをします。				
年度別計画	平成19年度		平成20年度		平成21年度～
	施設の整備 施設調査・整備案の検討 事業内容の検討 区民大学の学習課題の検討 リーダー及び指導者養成事業の内容の検討		施設整備 基本計画の策定 運営委員会設置準備 「おおた市民大学」の内容検討 中高生の居場所づくりの検討 人材養成事業の実施		基本計画に反映

すべての区民が元気で暮らせるまちをつくります

番号	91	分野	3 生涯にわたる教育の環境整備を進めます		
事業名	図書館の改築・改修				所管部局 教育委員会事務局
事業内容	施設機能の向上と区民サービスの向上を図るため、老朽化した図書館の改築・改修を計画的に進めます。				
年度別計画	平成19年度		平成20年度		平成21年度～
	入新井図書館 工事 図書館 大規模改修等の調査		入新井図書館 工事 図書館 大規模改修等の調査		入新井図書館 完了 基本計画に反映

番号	92	分野	4 安心して生み育てられる環境づくりを進めます		元気・いきいき・のびのびプログラム
事業名	子育てサポートシステムの充実				所管部局 こども育成部
事業内容	(仮称)子ども家庭支援センター・大森を開設し、身近な子育ての拠点として相談、親子交流など子育てサポートシステムを充実させていきます。				
年度別計画	平成19年度		平成20年度		平成21年度～
	(仮称)子ども家庭支援センター・大森 工事・竣工 開設(平成20年2月予定)		(仮称)子ども家庭支援センター・大森で総合相談機能拡充 3センター(大森・洗足池・蒲田)でひろば事業、ファミリーサポート事業を推進		継続

すべての区民が元気で暮らせるまちをつくります

番号	93	分野	4 安心して生み育てられる環境づくりを進めます		
事業名	保育所等の整備				所管部局 こども育成部
事業内容	保育所の定員拡充を図るため、認可保育所の新築、改築及び認証保育所の整備助成に努めます。				
年度別計画	平成19年度		平成20年度		平成21年度～
	雪谷保育園の改築 工事・竣工 開園（平成20年2月予定） (仮称)久が原一丁目保育園の新築 実施設計・工事着工 保育園の改築 事前調整 幼稚園舎の活用 2か所事前調査 認証保育所の整備助成 2か所開設		(仮称)久が原一丁目保育園の新築 工事・竣工・開園（平成20年12月予定） 保育園の改築 実施設計 幼稚園舎の活用 2か所設計 認証保育所の整備助成 2か所開設		基本計画に反映

番号	94	分野	4 安心して生み育てられる環境づくりを進めます		
事業名	フレンドリーおおた事業の実施				所管部局 こども育成部
事業内容	児童館学童保育室の混雑緩和のため、近隣小学校や他施設を有効活用した学童保育を実施します。				
年度別計画	平成19年度		平成20年度		平成21年度～
	フレンドリー蓮沼の開設 （平成19年4月） 幼稚園舎の活用 3か所 事前調査		幼稚園舎の活用 3か所 設計		基本計画に反映

すべての区民が元気で暮らせるまちをつくります

番号	95	分野	4 安心して生み育てられる環境づくりを進めます		
事業名	病後児保育事業			所管部局	こども育成部
事業内容	病気回復期やけが等により、保育園等に通えない児童を医療機関との連携により見守りできる専用スペースで保育します。				
年度別計画	平成19年度		平成20年度		平成21年度～
	既存の1施設の定員2名増 新たに1か所開設（平成19年5月） 5か所（総定員22人）で運営		運営の充実 5か所		継続

番号	96	分野	5 区民の健康づくりを応援します		元気・いきいき・のびのびプログラム
事業名	（仮称）健康づくり連絡会の開催			所管部局	保健福祉部 （地域保健担当）
事業内容	関係機関相互の連携を図り、区民の健康づくりを共に考えることで、地域に根ざした新たな施策の展開に繋げるなどとして、区民が元気に暮らし続けるための健康づくりを応援します。				
年度別計画	平成19年度		平成20年度		平成21年度～
	健康づくり連絡会 1回		健康づくり連絡会 3回		継続

すべての区民が元気で暮らせるまちをつくります

番号	97	分野	5 高齢者のいきいきを支援します	元気・いきいき・のびのびプログラム
事業名	高齢者相談体制の充実			所管部局 保健福祉部
事業内容	<p>高齢者の相談は、本庁高齢福祉担当各課及び各地域行政センター地域福祉課、また、さわやかサポート(地域包括支援センター)で受け、連携体制をとっています。夜間・休日は、さわやかサポートとその提携機関を活用して電話相談のみ受けています。</p> <p>現行の相談体制を充実させるとともに、夜間・休日等緊急時の相談を円滑に進めるしくみを検討し、高齢者の安定した生活を援助できる体制を充実します。</p>			
年度別計画	平成19年度		平成20年度	平成21年度～
	高齢者相談体制の充実 緊急相談窓口の開設検討		高齢者相談体制の確立	継続

番号	98 (再掲事業)	分野	5 高齢者のいきいきを支援します	元気・いきいき・のびのびプログラム
事業名	コミュニティバス導入の検討			所管部局 交通事業本部
事業内容	<p>コミュニティバスの導入について、公共交通不便地域解消を目的に、当該地域を選定し、地域住民と利用者(主な利用目的)の想定、ルート・バス停、運行間隔、車両、整備スキーム、事業性などについて検討します。</p> <p>その後、本格運行に向け、実験運行をしつつ、課題の整理と解決方策を検討します。</p> <p>あわせて、観光や高齢者の移動手段としての視点からも導入を検討します。</p>			
年度別計画	平成19年度		平成20年度	平成21年度～
	現況の整理 モデル地区の選定 導入検討会の組織化 実験運行の検討		実験運行の検討 実験運行準備 実験運行開始 課題の整理、検討	基本計画に反映

すべての区民が元気で暮らせるまちをつくります

番号	99	分野	5 高齢者のいきいきを支援します		
事業名	認知症高齢者グループホーム防火対策緊急整備支援事業				所管部局 保健福祉部
事業内容	平成21年4月施行予定の消防法施行令等の改正により、認知症高齢者グループホームに対し、スプリンクラー、自動火災報知設備及び消防機関へ通報する火災報知設備の設置が義務付けられることとなりました。認知症高齢者がグループホームの家庭的な環境の中で安定した生活ができるよう、新規施設の整備を図り、また、既存施設の継続運営を保持するため、防火対策に要する費用の一部を助成します。				
年度別計画	平成19年度		平成20年度		平成21年度～
	新設施設への補助（6か所） 既存施設調査		新規施設への補助(5か所) 既存施設への補助（14か所）		

番号	100	分野	5 高齢者のいきいきを支援します		
事業名	健康入浴大学の開講（パイロット事業）				所管部局 保健所 各地域行政センター
事業内容	健康教育(出前型講座)の一環として、区内公衆浴場を活用し、おおむね65歳以上の高齢者を対象に、入浴を通じての健康増進を図ります。入浴効果の講義、健康体操、血圧測定などを実施します。会場となる浴場と連携して事業を進めます。				
年度別計画	平成19年度		平成20年度		平成21年度～
	各地域行政センター2ヶ所 計8ヶ所 参加者160人		各地域行政センター2ヶ所 計8ヶ所 参加者160人		

すべての区民が元気で暮らせるまちをつくります

番号	101	分野	5 高齢者のいきいきを支援します		
事業名	在宅介護サービスの充実				所管 保健福祉部 各地域行政センター
事業内容	<p>高齢者が、自分らしくいつまでも地域で暮らせるよう、在宅介護サービスの充実に取り組みます。 まず、健康づくりへの動機づけのための介護予防の普及啓発と、要介護状態になるおそれの高い高齢者がいきいきとした生活を送ることができるよう、介護予防事業を実施します。 また、地域における活動支援のために、介護予防に関するボランティアの人材育成等を行います。 加えて、認知症発症や進行の防止をめざし、認知症予防事業に取り組みます。 さらに、ねたきり高齢者の口腔衛生改善とQOL（生活の質）向上を目的とした訪問歯科支援事業を充実させます。</p>				
年度別計画	平成19年度	平成20年度	平成21年度～		
	<p>介護予防事業 ・特定高齢者訪問による事業参加 勸奨の強化 ・ひとり暮らし高齢者訪問500件 ・生活機能評価の実施（75歳以上ひとり暮らし高齢者500件） ・一般高齢者向け普及啓発 ・通所型、訪問型介護予防事業 ・介護予防活動支援リーダー育成講座開催 ・自主グループへの支援 認知症予防事業 ・講演会の開催 ・ファシリテーター育成新規5人 ・認知症高齢者実態調査 訪問歯科支援事業 ・訪問歯科診査100件 ・摂食嚥下機能検診50件</p>	<p>介護予防事業 ・特定高齢者訪問による事業参加 勸奨の強化 ・ひとり暮らし高齢者訪問500件 ・生活機能評価の実施（75歳以上ひとり暮らし高齢者500件） ・一般高齢者向け普及啓発 ・通所型、訪問型介護予防事業 ・介護予防活動支援リーダー育成講座開催 ・自主グループへの支援 認知症予防事業 ・講演会の開催 ・地域の希望団体に対する認知症予防の知識普及 ・スクリーニング実施 ・認知症予防プログラムモデル事業実施 ・ファシリテーター派遣 ・ファシリテーター育成新規5人 訪問歯科支援事業 ・訪問歯科診査140件 ・摂食嚥下機能検診60件</p>	継続		

すべての区民が元気で暮らせるまちをつくります

番号	102	分野	5 高齢者のいきいきを支援します		
事業名	高齢者虐待対応の整備				所管部局 保健福祉部
事業内容	<p>高齢者が家庭、施設等で虐待を受けることなく安心して生活できるよう、高齢者虐待を防止し、虐待発生時には迅速で適切な対応を行います。</p> <p>また、高齢者の養護者等に対して適切な支援を実施します。</p>				
年度別計画	平成19年度		平成20年度		平成21年度～
	虐待予防・防止 虐待理解の啓発普及 養護者支援の検討 虐待対応 関係機関会議設置 緊急時対応整備及び保護開始 相談体制の充実 専門家の助言・指導 研修会開催		虐待予防・防止 虐待理解の啓発普及促進 養護者支援実施 虐待対応 関係機関会議開催 緊急時保護実施 相談体制の充実 専門家の助言・指導 研修会開催		

番号	103	分野	5 高齢者のいきいきを支援します		
事業名	借上型住宅整備事業				所管部局 まちづくり推進部
事業内容	<p>民間事業者の建設した優良な住宅を区が20年間借上げて、高齢者住宅として低廉な家賃で提供します。</p>				
年度別計画	平成19年度		平成20年度		平成21年度～
	借上型区営住宅 (高齢者) 65戸 着工		借上型区営住宅 (高齢者) 65戸 着工		

すべての区民が元気で暮らせるまちをつくります

番号	104	分野	6 障がい者の社会参画と自己実現を支援します		元気・いきいき・のびのびプログラム
事業名	障がい者の総合的サポート機能の検討				所管部局 保健福祉部
事業内容	障がい者に関わる法令整備が進むなかで、地域での障がい者へのサポートや相談事業の連携、企業との連携、様々な障がいを持つ区民が交流を持ち障がい者の相互理解を深める体制を、さらに強化する必要があります。身体、知的、精神障がい者が地域社会で自立し、社会に参画するために必要な総合的なサポート機能、体制を検討します。				
年度別計画	平成19年度		平成20年度		平成21年度～
	検討委員会の設置 総合的なサポート機能・体制の調査・検討		総合的なサポート機能・体制の調査・検討 報告書作成		基本計画に反映

番号	105	分野	6 障がい者の社会参画と自己実現を支援します		
事業名	(仮称)久が原一丁目ケアホームの整備				所管部局 保健福祉部
事業内容	親亡き後の知的障がい者の自立をサポートするため、ケアホームを整備し居住の場を確保します。施設の設置・運営は、社会福祉法人が行い、区は事業者には施設整備費の補助等を行います。ケアホームとは、介護を要する障がい者に、夜間や休日に世話人と介護人が、入浴、食事、排泄等の介護や日常生活上のサービスを提供し、共同生活を行う住居です。				
年度別計画	平成19年度		平成20年度		平成21年度～
	事業者募集・選定 実施設計 実施設計に係る補助金の交付		建設工事(着工～竣工) 開設準備 建設工事に係る補助金の交付 開設(民立民営)21年2月(予定)		

5 区民主体の区政を実現します

取り組みの方向性

区民の力・思いを活かした施策を展開するため、新たな着眼や発想による提案を受け入れられる体制や環境を整備していきます。

また、さらなる行政サービスの向上に向け、改善を積極的に進めていきます。

分野	事業名 太字は「元気・いきいき・のびのび プログラム」対象事業	ページ
区民参画による政策づくりを進めます	新大田区基本構想・基本計画の策定	70
	パブリックコメント(区民意見公募手続)の導入	70
	区民との連携による公共施設のバリアフリー化の推進	71
区民にわかりやすい行政サービスの改善を進めます	総合窓口の改善	71
	職員提案制度の創設	72

区民主体の区政を実現します

番号	106	分野	1 区民参画による政策づくりを進めます	元気・いきいき・のびのびプログラム
事業名	新大田区基本構想・基本計画の策定			所管部局 経営管理部
事業内容	<p>社会情勢の変化や新しい区政の課題に、的確かつ迅速に対応していくため、基本構想、基本計画の見直しを行います。</p> <p>学識経験者や区民代表、区議会議員で構成する審議会を設置し、また、広く区民の意見を聞きながら、大田区の行政計画の基本となる基本構想及び基本計画（10か年の総合計画）を策定します。</p>			
年度別計画	平成19年度	平成20年度	平成21年度～	
	基本構想・基本計画審議会の設置・審議 庁内検討組織の設置・検討 区民アンケート・区民懇談会等の実施 区長への審議会答申	審議会答申の公表 基本構想・基本計画案の作成 パブリックコメントの実施 基本構想の策定、議決、公表 基本計画の策定	基本計画公表	

番号	107	分野	1 区民参画による政策づくりを進めます	元気・いきいき・のびのびプログラム
事業名	パブリックコメント（区民意見公募手続）の導入			所管部局 経営管理部
事業内容	<p>区民の生活に広く影響を及ぼす重要な施策等を策定する際に、素案等の段階で事前に公表し、区民の意見・提案・要望を公募します。</p> <p>区民の意見を集約し、施策等の策定に生かすとともに、区の方針を併せて公表します。</p> <p>区の行政運営における公平性と透明性の向上を図り、開かれた区政の実現をめざすため、パブリックコメントの基本方針・実施基準（要綱）を制定し実施します。</p>			
年度別計画	平成19年度	平成20年度	平成21年度～	
	調査・検討 基本方針・実施基準（要綱）の制定 パブリックコメントの実施 区民周知	基本構想・基本計画パブリックコメントの実施 その他行政計画のパブリックコメントの実施	継続	

区民主体の区政を実現します

番号	108	分野	1 区民参画による政策づくりを進めます
事業名	区民との連携による公共施設のバリアフリー化の推進		所管部局 経営管理部 まちづくり推進部 各地域行政センター
事業内容	<p>身体障がい者団体や地域住民、関係機関等が参加した合同点検活動を実施し、各地域の道路、公園や公共施設などを区民と検証しながら、施設のバリアフリー化を推進します。</p> <p>また、公園新設や公衆便所の改築などに併せて、すべての人にとって使いやすい「だれでもトイレ」の整備を進めます。</p>		
年度別計画	平成19年度	平成20年度	平成21年度～
	合同点検会道路・公園 各センター 1回 新築・改修施設 3回 だれでもトイレ整備 【北】大森東三丁目公園 【西】大岡山駅前 【南】西六郷三丁目公園 【東】北糺谷第一児童公園	合同点検会 道路・公園 各センター 1回 新築・改修施設 2回 だれでもトイレ整備 【北】山王三丁目公園 【西】洗足池 【南】下丸子二丁目公園 千鳥三丁目公園 【東】萩中三丁目児童公園 東糺谷一丁目公園	継続

番号	109	分野	2 区民にわかりやすい行政サービスの改善を進めます	元気・いきいき・のびのびプログラム
事業名	総合窓口の改善		所管部局 経営管理部	
事業内容	<p>駅から近い便利な区役所ということで、本庁舎の窓口に多くの利用者が集中し、混雑しています。このため、大田区本庁舎の窓口について調査・分析を行い、「区民の立場に立ち、迅速で、わかりやすい、連携のある」総合窓口をめざし、本庁舎窓口の再配置を実施します。</p> <p>また、地域行政センターや特別出張所についても、区民の立場にたった窓口改善をめざします。</p>			
年度別計画	平成19年度	平成20年度	平成21年度～	
	連絡会の設置 本庁舎窓口の実態調査実施 本庁舎窓口再配置計画作成 地域行政センターや特別出張所の 窓口改善検討	本庁舎窓口の再配置実施 区民への周知 地域行政センターや特別出張所の 窓口改善検討	基本計画に反映	

番号	110	分野	2 区民にわかりやすい行政サービスの改善を進めます	元気・いきいき・のびのびプログラム
----	-----	----	---------------------------	-------------------

区民主体の区政を実現します

事業名	職員提案制度の創設			所管部局	経営管理部
事業内容	職員提案制度を創設し、区政に関する職員の提案やアイデアを広く聴取し、有益で実現可能なものについて研究・実施に向けた支援を行います。				
年度別計画	平成19年度	平成20年度	平成21年度～		
	都や他区における実施状況調査と分析 運営要綱の検討と策定	実施（提案募集・選定委員会開催）	継続		